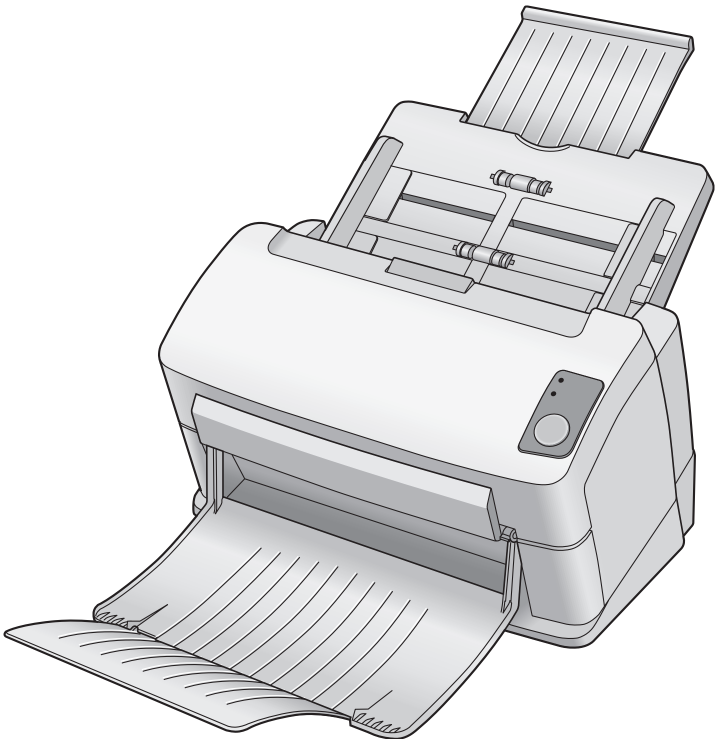
Panasonic®

取扱説明書

高速カラースキャナー

品番 **KV-S1025CN**
KV-S1020CN



上手に使って上手に節電

保証書別添付

この取扱説明書と設置説明書および保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。**特に「安全上のご注意」(☞ 5～7 ページ)は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。**

お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。
保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

このたびは、パナソニック「高速カラースキャナー」をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

■ 本書の表記について

本書では、操作上お守りいただきたいことなど、大切な情報を次のマークで表しています。

お 願 い	操作上、お守りいただきたい重要事項や、禁止事項が書かれています。 必ずお読みください。
☞〇〇	ご覧いただきたい参照ページを記述しています。

■ 法律で禁じられていること

次のようなコピーは所有するだけでも法律により罰せられますので十分ご注意ください。

●法律でコピーを禁止されているもの
①国内外で流通する紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方債証券
②未使用の郵便切手、官製はがき
③政府発行の印紙、酒税法や物品管理法で規定されている証紙類

●注意を要するもの
①株券、手形、小切手など民間発行の有価証券、定期券、回数券などは、事業会社が業務上必要最低部数をコピーする以外は政府指導によって注意が呼びかけられています。
②政府発行のパスポート、公共機関や民間団体発行の免許証、許可書、身分証明書や通行券、食券などの切符類のコピーも避けてください。

●著作権の対象となっている書籍、絵画、版画、地図、図面、写真などの著作物は個人的または家庭内その他、これに準ずる限られた範囲内で使用するためにコピーする以外は禁じられています。

• Microsoft、Windows、Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
• IBM および AT は、International Business Machines Corporation の米国あるいはその他の国における商標です。
• ISIS、MultiStream、および QuickScan Pro は EMC Corporation の登録商標または商標です。
• Adobe、Reader は Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国および／または各国での商標または登録商標です。
• Pentium はアメリカ合衆国およびその他の国におけるインテルコーポレーションまたはその子会社の商標または登録商標です。
• その他、各社名および各商品名は、各社の商標または登録商標です。

Microsoft Corporation のガイドラインに従って画面写真を使用しています。

本書の記載内容は予告なしに変更される場合があります。

ご使用の前に

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（ＶＣＣＩ）の基準に基づくクラスＢ情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

瞬時電圧低下について

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し、不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。
（社団法人電子情報技術産業協会（社団法人日本電子工業振興協会）のパーソナルコンピューターの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

電源プラグは、抜き差しが容易にできる近くのコンセントに接続してください。

付属の電源コードは本機専用です。他の機器には使用しないでください。

高調波電流規格　JIS C 61000-3-2 適合品

もくじ

ページ

はじめに

安全上のご注意 5
正しくお使いいただくためのお願い. 8
各部のなまえとはたらき 9

準備

スキャナーを使えるようにする 10
- 給紙トレイの取り付けおよび取りはずし 10
- 排紙トレイの準備 11
- 電源を入れる 12
- LED について 12

ソフトウェアのインストール. 13
- システムの必要条件について 13
- CD-ROM の内容 13
- 全てインストール 14
- 全ドライバーとユーティリティーをインストール 15
- カスタムインストール 16
- アプリケーションのインストール. 17
- 「Drivers & Utilities/Manuals」の CD-ROM 内のマニュアルの参照 . . 18
- コンピューターにインストールされているマニュアルの参照 18

使う

スキャナーのアプリケーションを自動的に起動する. 19
- イベントの設定 19

読み取り原稿についてのお願い 22
- 読み取り可能な原稿. 22
- 読み取り可能なカード 22
- 読み取りが困難な原稿 22

原稿を読み取る. 24
- 複数の原稿の読み取り 24

必要なとき

原稿がつまったとき 27
- 給紙トレイ部からのつまった原稿の除去 27

カード専用ガイド 29
- カード専用ガイドの取り付け 29
- カード専用ガイドの使い方. 29

お手入れについて 30
- 外側の清掃 30
- 内側の清掃 30
- 別売のローラークリーニングペーパーの取り扱い（KV-SS03NA）. 30
- ローラーの清掃 31
- 読取面ガラスと基準エリアの清掃. 34

消耗品の交換 36
- リタードローラーの交換 36
- 給紙ローラーの交換. 39

スタンドを取りはずす. 41
- スタンドの取りはずし 41

再包装のしかた. 42
困ったとき !?（簡単なトラブル点検）. 43
仕様 46
索引 48
保証とアフターサービス 49

安全上のご注意　必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■ **表示内容を無視して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。**

⚠警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■ **お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。**
（下記は絵表示の一例です。）

🚫	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
❗	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠警告

■コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流 100 V 以外での使用はしない

禁　止

たこ足配線などで、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

■電源コード、電源プラグや AC アダプターを破損するようなことはしない

（傷つけたり、加工したり、高温部に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない）

禁　止

傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

●修理は、お買い上げの販売店にご相談ください。

■ぬれた手で、電源プラグや AC アダプターの抜き差しはしない

ぬれ手禁止

感電の原因になります。

■電源プラグやACアダプターは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

●傷んだ電源プラグや AC アダプター、ゆるんだコンセントは使用しないでください。

■電源プラグや AC アダプターのほこりなどは定期的にとる

電源プラグやACアダプターにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

●電源プラグや AC アダプターを抜き、乾いた布でふいてください。

■発煙・発熱・異臭・異音などの異常が発生した場合は、電源スイッチを切り、電源プラグを抜く

電源プラグを抜く

そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。

●使用を中止し、お買い上げの販売店にご相談ください。

安全上のご注意 （必ずお守りください）

⚠警告

■電源コードを引っぱらず、電源プラグを持って抜く

電源コードを傷め、火災・感電の原因になります。

■分解や修理・改造をしない

分解禁止

火災・感電の原因になります。

●修理は、お買い上げの販売店にご相談ください。

■ローラークリーニングペーパーは、火気の近くでは使用しない

火気禁止

含まれたイソプロピルアルコールは揮発性のため、引火しやすく、火災の原因になります。

■異物（金属片・水・液体）が機器の内部に入った場合は、電源スイッチを切り、電源プラグを抜く

電源プラグを抜く

そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。

●お買い上げの販売店にご相談ください。

■雷が鳴ったら機器や電源プラグ・ACアダプターに触れない

接触禁止

感電の原因になります。

⚠注意

■必ず付属の電源コードや AC アダプターを使用する

付属以外の電源コードや AC アダプターを使用すると火災の原因になることがあります。

■機器を移動させる場合は、必ず電源スイッチを切り、電源プラグを抜く

電源プラグを抜く

電源コードやACアダプターが傷つき、火災・感電の原因になることがあります。

■連休などで長時間使用しないときは、電源スイッチを切り、電源プラグを抜く

電源プラグを抜く

漏電により、火災の原因になることがあります。

■落下したり、機器を破損した場合は、電源スイッチを切り、電源プラグを抜く

電源プラグを抜く

そのまま使用すると、火災・感電の原因になることがあります。

●お買い上げの販売店にご相談ください。

⚠注意

■不安定な場所や振動の激しい場所には設置しない

禁止

落下により破損・けがの原因になることがあります。

■機器の上にコップや水などの入った容器を置かない

禁止

水などがこぼれて機器にかかると、火災・感電の原因になることがあります。

■ローラークリーニングペーパーに含まれた液体を吸い込んだり、飲んだりしない

禁止

人体に害をおよぼすおそれがあります。

- 換気のよいところで使用してください。
- 使用中に気分が悪くなった場合は直ちに使用を中止し、新鮮な空気の所で安静にし、医師の診察を受けてください。

■湿気や湯気・油煙・ほこりの多い場所では使用しない

禁止

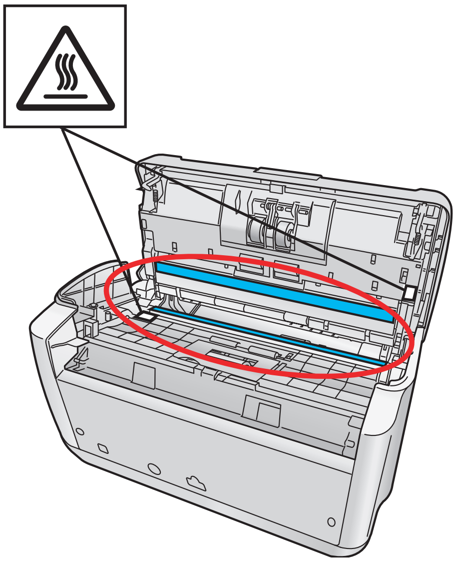
火災・感電の原因になることがあります。

■ローラークリーニングペーパーを使うときは、保護手袋を使用する

皮膚の弱い人は、ローラークリーニングペーパーでかぶれるおそれがあります。

- 使用後は、石鹸でよく手を洗ってください。
- 誤って眼に入ったり、皮膚や顔についた場合は直ちに水で洗い、医師の診察を受けてください。

製品に貼られている安全上の警告表示ラベル



⚠注意

読取面ガラスに手を触れない

高温注意

読取面ガラスやその周辺は熱くなっており、やけどの原因になることがあります。

正しくお使いいただくためのお願い

- **クリップ、とじ針やステープルの付いた原稿を読み込ませないでください**
  機器が破損することがあります。
- **お手入れのときは、柔らかい乾いた布を使用してください**
  研磨剤入りの洗剤やシンナー、ベンジンなどは使わないでください（変形、変色の原因になります）。
- **温度の高いときや、寒い部屋から急に暖かい部屋に移動させた場合は、そのまま使用しないでください**
  機器が結露することがあります。そのまま使用しますと原稿読み取りが不十分となりますので、内部のローラーを乾いた布でふき、暖かい部屋に 1 〜 2 時間放置して、内部が乾いてからご使用ください。
- **直射日光の当たる場所や冷暖房機の近くに置かないでください**
  温度 30 ℃ 以上、15 ℃ 以下および湿度 80 %以上、30 % 以下は誤動作、変形、故障の原因になります。
- **静電気の発生しやすいじゅうたんなどの上には置かないでください**
  静電気が発生し、故障の原因になります。

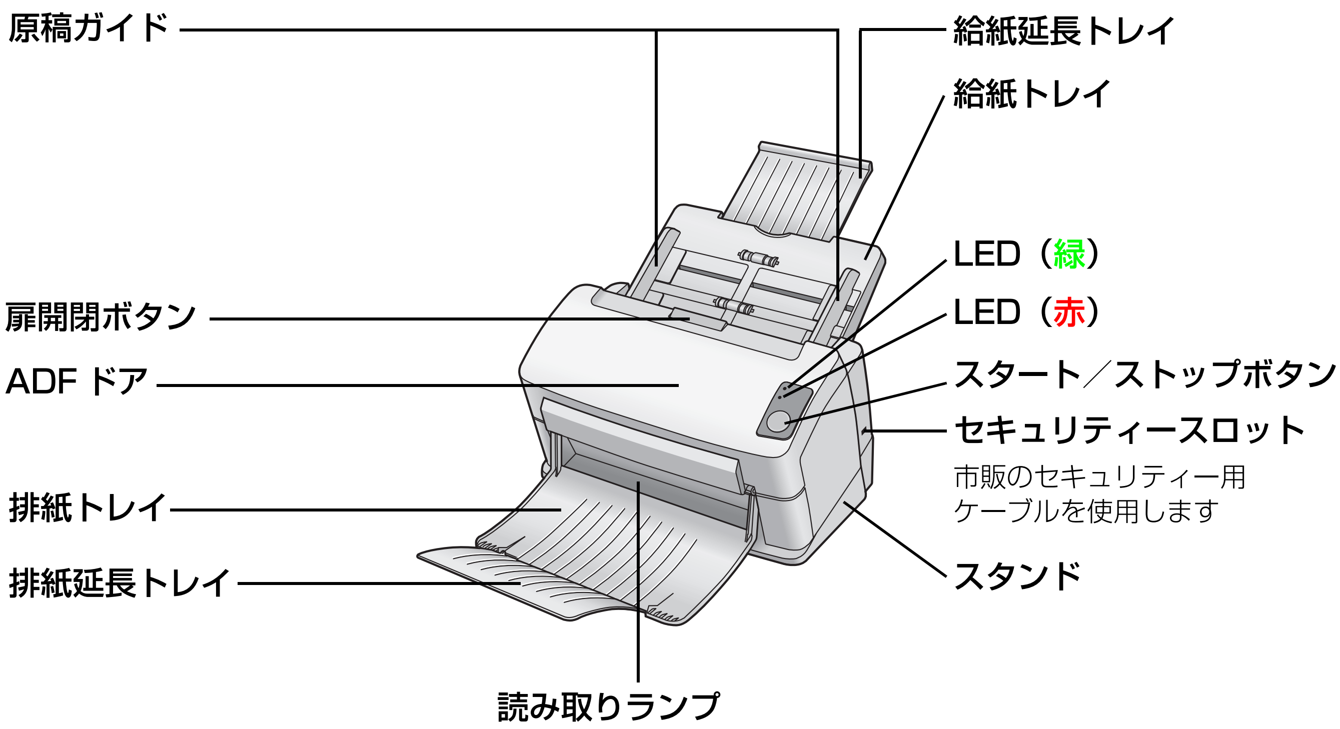
■ CD-ROM の取り扱い

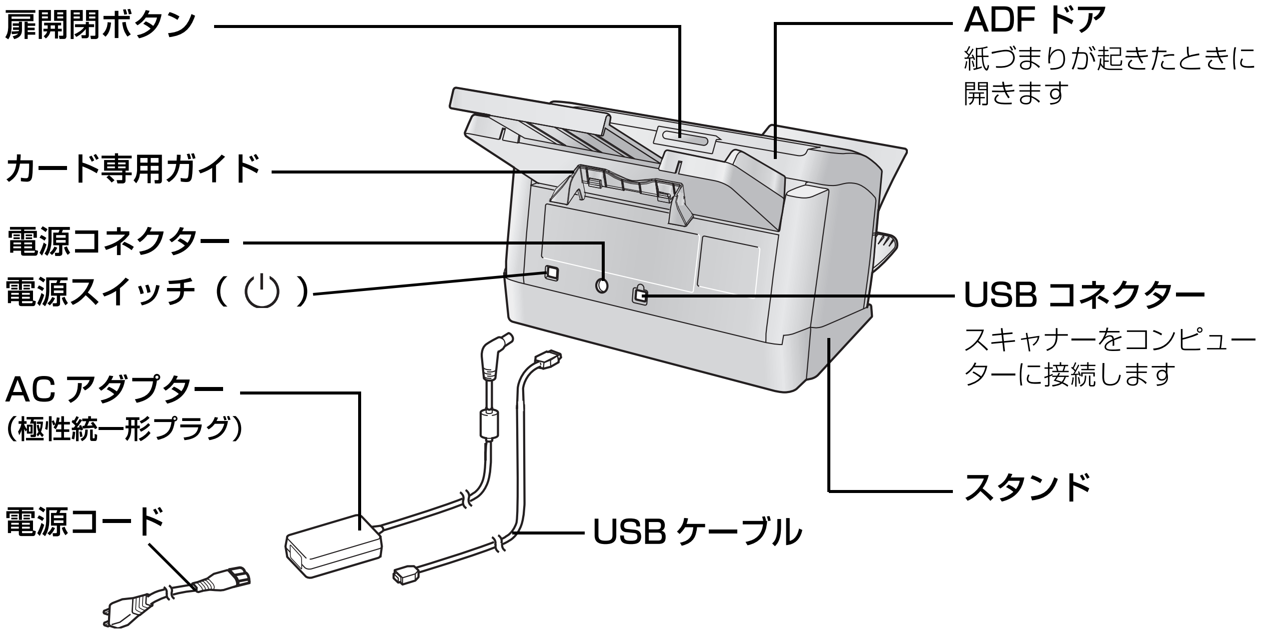
- **CD-ROM の表裏に文字を書いたり、紙を貼らないでください**
  データが正常に読み取れなくなります。
- **信号面に触れないでください。また、持つときは、指紋や傷がつかないように持ってください**
  ラベルのない虹色の面は、データが書き込まれている信号面です。信号面が汚れると、データが正常に読み取れなくなります。
- **長時間直射日光の当たるところや暖房機などの近くに放置しないでください**
  CD-ROM が変形し、データが正常に読み取れなくなります。
- **投げたり、曲げたりしないでください**
  CD-ROM に傷がついたり、変形したりすると、データが正常に読み取れなくなります。

■ ローラークリーニングペーパーの取り扱い

- **ローラークリーニングペーパーは、乳幼児の手の届かないところに保管してください**
- **ローラークリーニングペーパーは、40 ℃以上になる場所や直射日光の当たる場所には保管しないでください**
- **ローラークリーニングペーパーは、ローラーや読み取り部ガラスの清掃以外の目的には使用しないでください**
- **投げたり、曲げたりしないでください**
- **ローラークリーニングペーパーに関しての詳細を知りたい場合は、安全データシート（MSDS）などの資料をご請求ください**

各部のなまえとはたらき



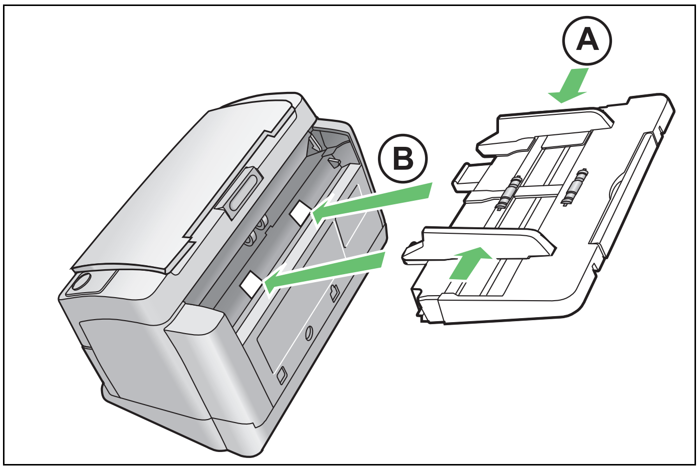


スキャナーを使えるようにする

■ 給紙トレイの取り付けおよび取りはずし

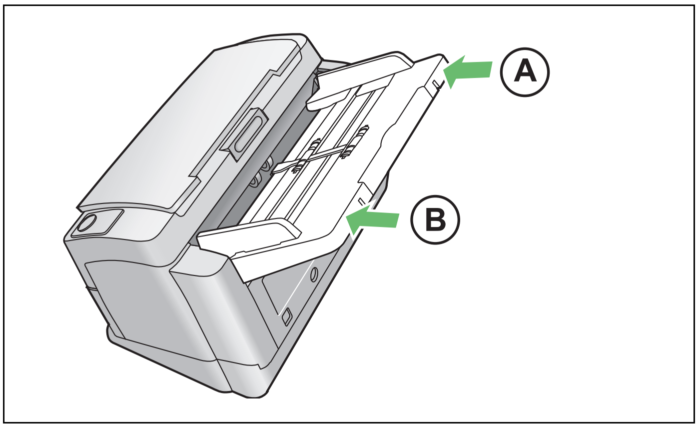
スキャナーを使用する前に、以下の手順に従って給紙トレイを取り付けます。

1 右図のように、原稿ガイドを A5 用紙の幅に調整し（Ⓐ）、給紙トレイをスキャナーに挿入します（Ⓑ）。

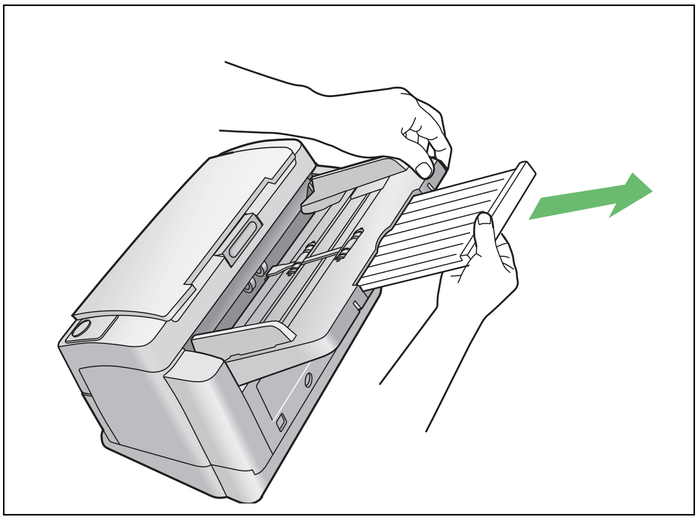


2 給紙トレイの右側（Ⓐ）と左側（Ⓑ）をこの順序で押して、トレイを取り付けます。

給紙トレイを取りはずすときは、トレイを引き上げながら、トレイの左側（Ⓑ）と右側（Ⓐ）をこの順序で引き抜きます。



3 右図のように、給紙延長トレイを引き出します。



■ 排紙トレイの準備

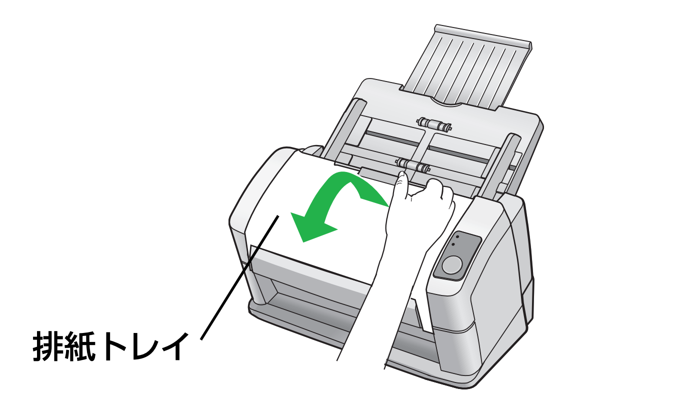
排紙トレイは、読み取った後の原稿が落ちるのを防ぎます。

以下の手順に従って排紙トレイを準備してください。

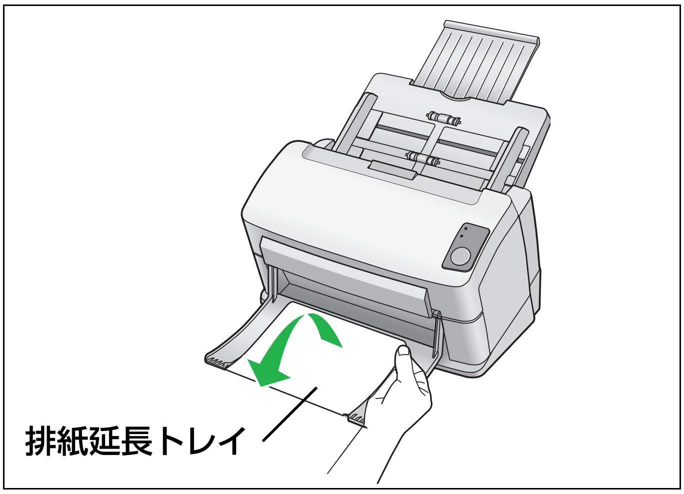
お知らせ

- 排紙トレイを閉じたままでも原稿を読み取ることができます。

1 排紙トレイを手前に開きます。

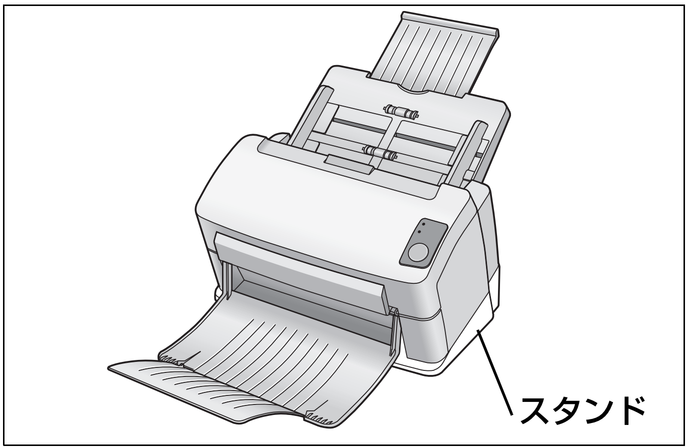


2 右図のように指先をかけて排紙延長トレイをさらに開きます。



お知らせ

- スタンドは使用状況に応じて取りはずしてお使いください。スタンドの取りはずし方法は、41 ページをご参照ください。



■ 電源を入れる

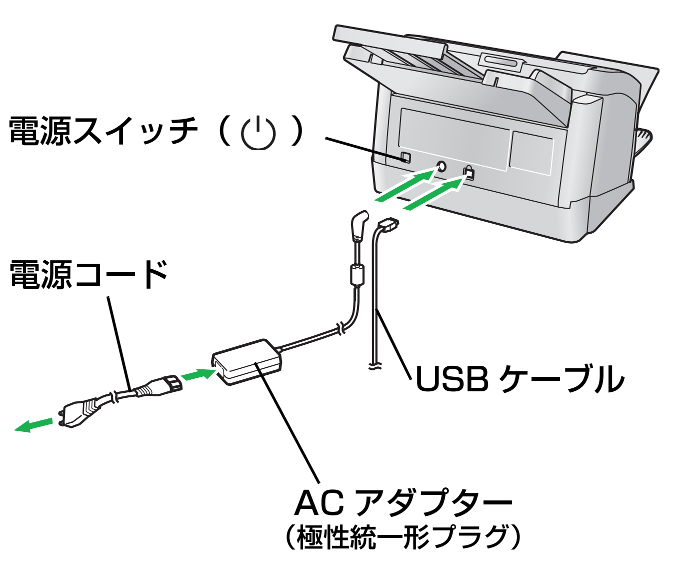
(1) 電源コードを AC アダプターに接続します。

(2) AC アダプターをスキャナーに接続します。

(3) 電源プラグをコンセントに差し込みます。

(4) 電源スイッチを押します。

- LED（緑）が約３０秒間点滅したあと、点灯します。

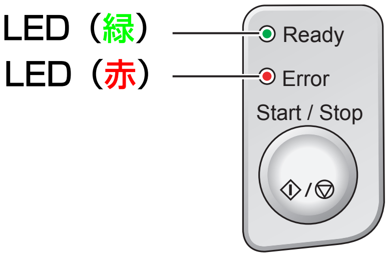


お 願 い

- 初めてスキャナーをご使用になる場合は、スキャナーの電源を入れる前にソフトウェアをインストールしてください。
- 必ず付属の電源コード、AC アダプターおよび USB ケーブルを使用してください。
- 長時間使用しないときは、節電のため電源コードを電源コンセントから抜いてください。AC アダプターをコンセントに接続した状態で、約 0.5 W の電力を消費しています。
- USB ケーブルは、上図のようにスキャナーに接続してください。

■ LED について

以下の表に示すように、2 つの LED によってスキャナーの状態を表わします。



LED（緑）	LED（赤）	スキャナーの状態
点灯	消灯	待機中
点滅（低速）	消灯	省電力モード
点灯	点滅（低速）	注意あり
点滅（低速）	点滅（低速）	注意あり／省電力モード
点灯	点灯	エラー
点滅（高速）	消灯	準備中※1

※１ 約３０秒かかります。

ソフトウェアのインストール

■ システムの必要条件について

コンピューター	IBM® PC/AT® 互換機、CD-ROM ドライブ
CPU	Pentium® III、1 GHz 以上
OS	Windows® 2000 ※1 、Windows® XP ※2、Windows Vista™ ※3 ※ 64 ビット版では動作しません。
インターフェース	USB 2.0
メモリー	256 MB 以上
ハードディスク	空き容量 1 GB 以上

※1 Windows 2000 の正式名称は、Microsoft® Windows® 2000 operating system です。
※2 Windows XP の正式名称は、Microsoft® Windows® XP operating system です。
※3 Windows Vista の正式名称は、Microsoft® Windows Vista™ operating system です。

- この必要条件はすべてのオペレーティングシステム、同梱アプリケーションソフトウェアが推奨する条件を満たすものではありません。

■ CD-ROM の内容

Drivers & Utilities/Manuals

内容	
ドライバー	Device Driver TWAIN ISIS
ユーティリティー	MCD（マルチカラードロップアウト）ユーティリティー ユーザーユーティリティー
アプリケーション	RTIV QuickScan Pro™ 体験版
マニュアル	PIE リファレンスマニュアル（TWAIN/ISIS） RTIV リファレンスマニュアル 取扱説明書 ユーザーユーティリティーリファレンスマニュアル 設置説明書
その他	コントロールシート

- RTIV（Reliable Throughput Imaging Viewer）は Panasonic のオリジナルアプリケーションソフトです。TWAIN ドライバーや ISIS ドライバーは必要ありません。
- PIE は Panasonic Image Enhancement technology の略語です。
- QuickScan Pro は、試用版のため使用制限があります。
- QuickScan Pro を使用する場合は、ISIS ドライバーが必要です。
- 各マニュアルは PDF 形式のファイルのため、参照するには Adobe® Reader ® をインストールする必要があります。
- クイックメニューソフトウェアが自動で起動しない場合は、本 CD-ROM 中の“CDRun.exe”を実行してください。
- MCD ユーティリティーの使い方の詳細は、PIE リファレンスマニュアルまたは RTIV リファレンスマニュアルをご参照ください。
- コントロールシートは、付属の「Drivers & Utilities/Manual」の CD-ROM に PDF 形式で保存されています。読み取る原稿と同じサイズのコントロールシートを印刷して使用してください。

> Windows 2000、Windows XP または Windows Vista には、必ず管理者の権限でログオンしてください。

■ 全てインストール

「全てインストール」を選択すると、すべてのドライバー、アプリケーション、ユーティリティー、およびマニュアルを全部まとめてインストールすることができます。

1 スキャナーの電源が切れていることを確認してください。

2 コンピューターの CD/DVD ドライブに「Drivers & Utilities/Manuals」の CD-ROM を挿入します。

3 クイックメニューソフトウェアが自動で起動します。

お知らせ

- Windows Vista で自動再生のダイアログボックスが表示される場合には、CDRun.exe を選択します。
- クイックメニューソフトウェアが自動起動しない場合は、マイコンピュータから CD/DVD ドライブを選び、CDRun.exe をダブルクリックしてください。

4 ご使用になるスキャナーを選択します。

5 左側の「Installation」内の「全てインストール」を選択します。

6 画面に表示される指示に従ってください。
Windows Vista で「ドライバソフトウェアの発行元を検証できません。」のメッセージが表示された場合、「このドライバソフトウェアをインストールします」を選択してインストールを続けてください。

7 スキャナーの電源を入れます。

8 ハードウェアウィザードの指示に従って、インストールを完了してください。
Windows Vista の場合は、自動的に実行されます。

「Windows ※ロゴテストに合格していません。」または「デジタル署名が見つかりませんでした。」などのメッセージが表示されても、そのままインストールを続けてください。

※ Windows の正式名称は、Microsoft® Windows® operating system です。

■ 全ドライバーとユーティリティーをインストール

「全ドライバーとユーティリティーをインストール」を選択すると、すべてのドライバー、ユーティリティー、およびマニュアルをインストールすることができます。

1 スキャナーの電源が切れていることを確認してください。

2 コンピューターの CD/DVD ドライブに「Drivers & Utilities/Manuals」の CD-ROM を挿入します。

3 クイックメニューソフトウェアが自動で起動します。

お知らせ

- Windows Vista で自動再生のダイアログボックスが表示される場合には、CDRun.exe を選択します。
- クイックメニューソフトウェアが自動起動しない場合は、マイコンピュータから CD/DVD ドライブを選び、CDRun.exe をダブルクリックしてください。

4 ご使用になるスキャナーを選択します。

5 左側の「Installation」内の「全ドライバーとユーティリティーをインストール」を選択します。

6 画面に表示される指示に従ってください。
Windows Vista で「ドライバソフトウェアの発行元を検証できません。」のメッセージが表示された場合、「このドライバソフトウェアをインストールします」を選択してインストールを続けてください。

7 スキャナーの電源を入れます。

8 ハードウェアウィザードの指示に従って、インストールを完了してください。
Windows Vista の場合は、自動的に実行されます。

「Windows ロゴテストに合格していません。」または「デジタル署名が見つかりませんでした。」などのメッセージが表示されても、そのままインストールを続けてください。

■ カスタムインストール

「カスタムインストール」を選択すると、必要なドライバーやユーティリティー、およびマニュアルを個別に選択してインストールすることができます。

1 スキャナーの電源が切れていることを確認してください（Device Driver のインストール時のみ）。

2 コンピューターの CD/DVD ドライブに「Drivers & Utilities/Manuals」の CD-ROM を挿入します。

3 クイックメニューソフトウェアが自動で起動します。

お知らせ

- Windows Vista で自動再生のダイアログボックスが表示される場合には、CDRun.exe を選択します。
- クイックメニューソフトウェアが自動起動しない場合は、マイコンピュータから CD/DVD ドライブを選び、CDRun.exe をダブルクリックしてください。

4 ご使用になるスキャナーを選択します。

5 左側の「Installation」内の「カスタムインストール」を選択します。

6 インストールするドライバー、ユーティリティー、またはマニュアルを選択します。

7 画面に表示される指示に従ってください。
Windows Vista で「ドライバソフトウェアの発行元を検証できません。」のメッセージが表示された場合、「このドライバソフトウェアをインストールします」を選択してインストールを続けてください。

Device Driver をインストールする場合は、以下の手順を続けて実行してください。

8 スキャナーの電源を入れます。

9 ハードウェアウィザードの指示に従って、インストールを完了してください。
Windows Vista の場合は、自動的に実行されます。

「Windows ロゴテストに合格していません。」または「デジタル署名が見つかりませんでした。」などのメッセージが表示されても、そのままインストールを続けてください。

■ アプリケーションのインストール

RTIV※または QuickScan Pro※体験版を、必要に応じてインストールすることができます。

※ 画像をコンピューターに読み込むためのアプリケーションです。

1 コンピューターの CD/DVD ドライブに「Drivers & Utilities/Manuals」の CD-ROM を挿入します。

2 クイックメニューソフトウェアが自動で起動します。

お知らせ

- Windows Vista で自動再生のダイアログボックスが表示される場合には、CDRun.exe を選択します。
- クイックメニューソフトウェアが自動起動しない場合は、マイコンピュータから CD/DVD ドライブを選び、CDRun.exe をダブルクリックしてください。

3 ご使用になるスキャナーを選択します。

4 「Installation」内の「アプリケーション」の下に表示される「RTIV」または「QuickScan Pro™ 体験版」を選択します。

5 画面に表示される指示に従ってください。
Windows Vista の場合は、自動的に実行されます。

「Windows ロゴテストに合格していません。」または「デジタル署名が見つかりませんでした。」などのメッセージが表示されても、そのままインストールを続けてください。

■「Drivers & Utilities/Manuals」の CD-ROM 内のマニュアルの参照

「Drivers & Utilities/Manuals」の CD-ROM 内のマニュアルは、Adobe Reader を使って参照することができます。

1 コンピューターの CD/DVD ドライブに「Drivers & Utilities/Manuals」の CD-ROM を挿入します。

2 クイックメニューソフトウェアが自動で起動します。

お知らせ

- Windows Vista で自動再生のダイアログボックスが表示される場合には、CDRun.exe を選択します。
- クイックメニューソフトウェアが自動起動しない場合は、マイコンピュータから CD/DVD ドライブを選び、CDRun.exe をダブルクリックしてください。

3 ご使用になるスキャナーを選択します。

4 「Manuals」内の参照したいマニュアルを選択します。

■ コンピューターにインストールされているマニュアルの参照

「Drivers & Utilities/Manuals」の CD-ROM 内のマニュアルがすでにコンピューターにインストールされている場合は、以下の手順で参照することができます。

1 [スタート] をクリックし、[すべてのプログラム] − [Panasonic] − [Scanner Manuals] をクリックします。

- Windows 2000 では、[すべてのプログラム] は [プログラム] と表示されています。

2 参照したいマニュアルを選択します。

お知らせ

- 「Drivers & Utilities/Manuals」の CD-ROM 内のマニュアルをコンピューターにインストールする方法については、16 ページをご参照ください。

スキャナーのアプリケーションを自動的に起動する

「スキャナーの給紙トレイに原稿を置いたとき」や「スキャナーのスタート／ストップボタンを押したとき」に、アプリケーションを自動的に起動するように設定することができます。

■ イベントの設定

1 ［スタート］をクリックし、［コントロールパネル］をクリックします。

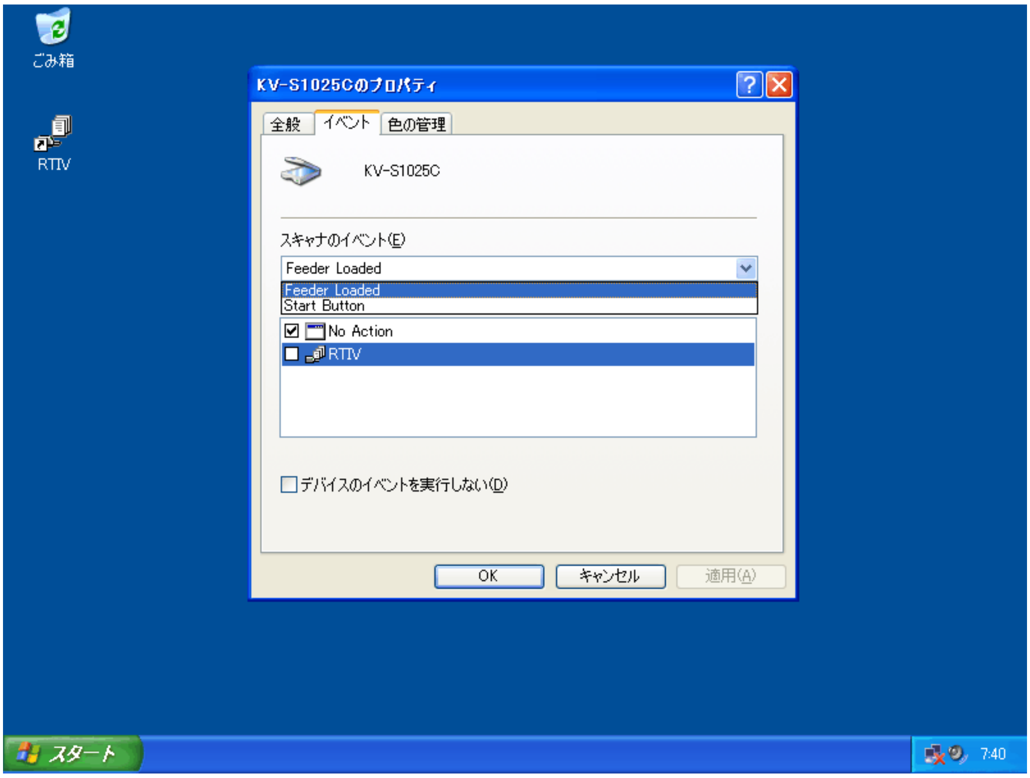
- Windows 2000 では、［スタート］をクリックし、［設定］－［コントロールパネル］をクリックします。

2 ［スキャナとカメラ］からご使用になるスキャナーを選択し、スキャナーのアイコンを右クリックしてスキャナーのプロパティ画面を表示します。

- Windows Vista、Windows 2000 では、スキャナーのアイコンをクリックして、プロパティーボタンをクリックします。

3 ［イベント］タブをクリックします。

4 ［スキャナのイベント（E)］からスキャナーのアプリケーションを起動するイベントを選択します。

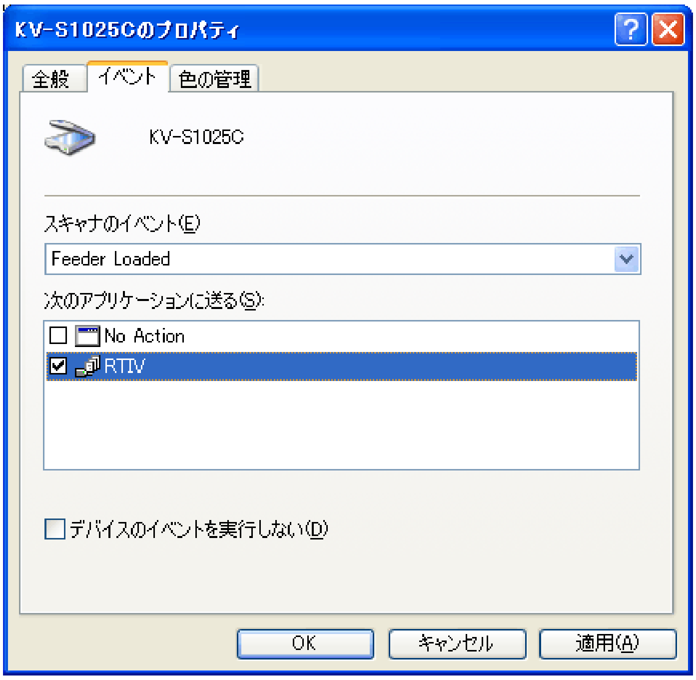


以下のイベントが選択できます。

Feeder Loaded	原稿を給紙トレイに置いたときにアプリケーションが起動します。
Start Button*	スキャナーのスタート／ストップボタンを押したときにアプリケーションが起動します。

* スキャナーが省電力モードになっているときは、スタート／ストップボタンを一度押して、スキャナーを待機状態に戻してください。

5 選択したイベントで起動したいスキャナーのアプリケーションを［次のアプリケーションに送る（S）：］リストから選択し、チェックボックスをオンにします。

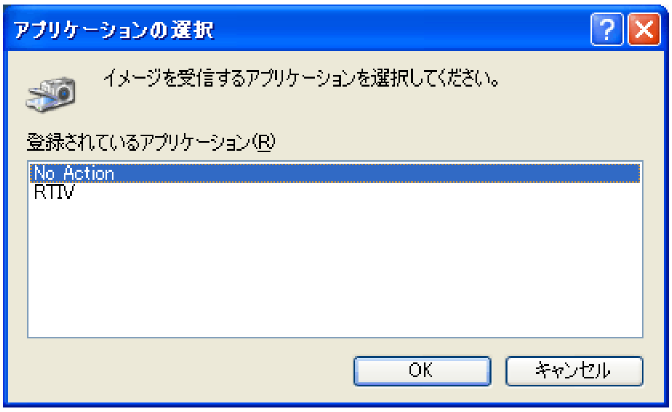


●スキャナーアプリケーションの自動起動を無効にするには、［デバイスのイベントを実行しない（D)］チェックボックスをオンにします。

6 [OK] をクリックします。

お知らせ

- [次のアプリケーションに送る (S) :] で複数のアプリケーションのチェックボックスがオンになっている場合、イベントの発生時に [アプリケーションの選択] 画面が表示されるので、[登録されているアプリケーション (R)] 内の起動したいアプリケーションを選択して [OK] をクリックしてください。
- Windows 2000 では、[アプリケーションの選択] 画面のかわりに [デバイスのイベント : KV-S1025C]、または [デバイスのイベント : KV-S1020C] 画面が表示されます。



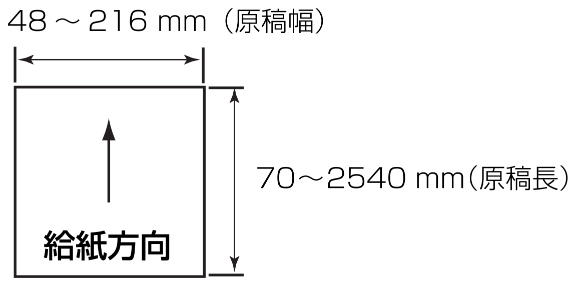
7 コンピューターを再起動します。

読み取り原稿についてのお願い

■ 読み取り可能な原稿

本機で読み取り可能な原稿は、以下のとおりです。

原稿のサイズ：



紙厚：40 ～ 209 g/m^2

- 給紙トレイに一度に置く原稿の枚数は、厚みが 5 mm を超えないようにしてください。目安は、80 g/m^2 の新紙で 50 枚です。
- 読み取り可能な 1 枚の原稿の最大長は、リーガルサイズです。
- 推奨する原稿の種類は、以下のとおりです。
  普通紙（PPC）

■ 読み取り可能なカード

本機で読み取り可能なカードは、以下のとおりです。

ISO 形式のカード：

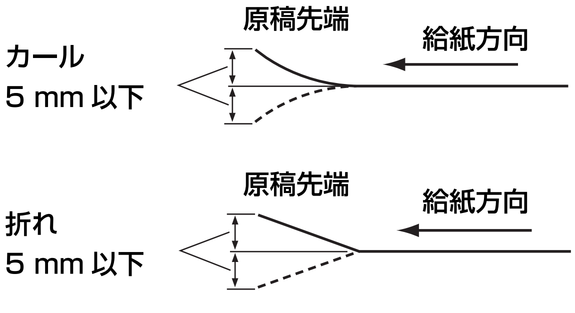
サイズ：85.6 × 54.0 mm
厚さ　：0.76 mm

- エンボス加工のカードも読み取ることができます。
- カードを給紙トレイに置いて読み取る場合、カードは３枚まで一度に読み取ることができます。重ねたカードの高さ（各カードに施されたエンボス加工の部分を含む）が、5 mm を超えないようにしてください。各カードのエンボス加工の部分がくっつかないようにしてください。
- エンボス加工のクレジットカードを読み取るときは、カードを横置きで読み取ってください。うまく読み取れない場合は、カードの挿入する方向を逆にして読み取ってください。
- カードと紙原稿を一緒に読み取るときは、カード専用ガイドを使用してください（☞ 29 ページ）。
- カード専用ガイドにセットできるカードは、1 枚です。

■ 読み取りが困難な原稿

以下の原稿は、うまく読み取れない場合があります。

- 破れたり、周辺にきざみのある原稿
- カール、しわ、折り目のある原稿
  カール、折れ量は右図のように 5 mm 以下でなければうまく読み取れない（紙づまり）場合があります。カールや折れをまっすぐ伸ばして読み取ってください。
- 端辺にミシン目や穴のある原稿
- 四角以外の異形原稿
- トレーシングペーパー
- 感熱紙



以下の原稿は、表面に化学的な処理などが施されていますので、頻繁に重送や紙づまりが発生する場合があります。

- コーティングされた原稿
- カーボン付き原稿
- ノーカーボン原稿

重送や紙づまりが発生する場合はローラーを清掃してください（☞ 30 ページ）。

原稿が適切に読み取られないときは、解像度を変更したり、給紙トレイにセットする原稿の枚数を調整してください。

以下の原稿は、使用しないでください。

- OHP シート、プラスチックフィルム、布地または金属シートなど
- クリップ、とじ針、のりの付いた原稿
- インク、朱肉などが乾ききっていない原稿
- 封筒、切り貼りした原稿など、紙の厚さが不均一なもの

排紙トレイ上に排出された原稿は、その都度取り除いてください。

原稿を読み取る

異なるサイズの原稿を同時に読み取った場合は、排出された原稿が順番どおりに並んでいないことがあります。厚紙、薄紙、重要な書類などは１枚ずつ読み取ってください。

■ 複数の原稿の読み取り

- 読み取る前に、原稿にとじ針が付いていないことを必ず確認してください。
- しわや折れのある原稿は、紙づまりの原因となったり、原稿を傷める原因となることがあります。読み取る前に、しわや折れのない状態にしてください。
- 特に重要な原稿を読み取る場合は、読み取り後作成された画像の数と実際に給紙トレイにセットした原稿の枚数が一致しているかどうか必ず確認してください。

1 とじ針でとじていた原稿やファイルしていた原稿は、重送などの防止のため、セットする前に以下の手順に従ってよくさばいておく必要があります。

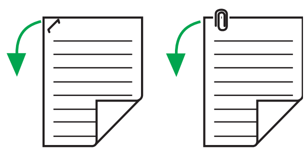
① 原稿の各端をさばいて密着している束状の原稿を分離します。

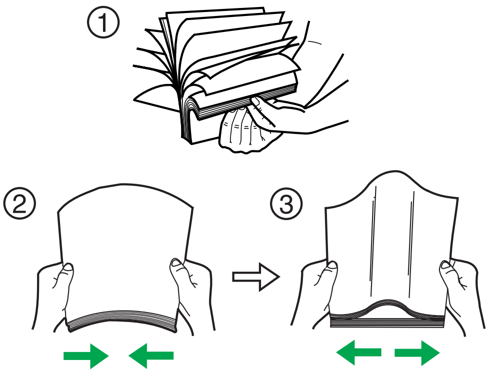
② 原稿の両端を持って、曲げます。

③ 原稿をしっかりとつかんで両側へ引っ張り、中央部に波状のふくらみを作って分離します。

必要に応じてこれらの手順を繰り返します。

とじ針やクリップなどをはずします

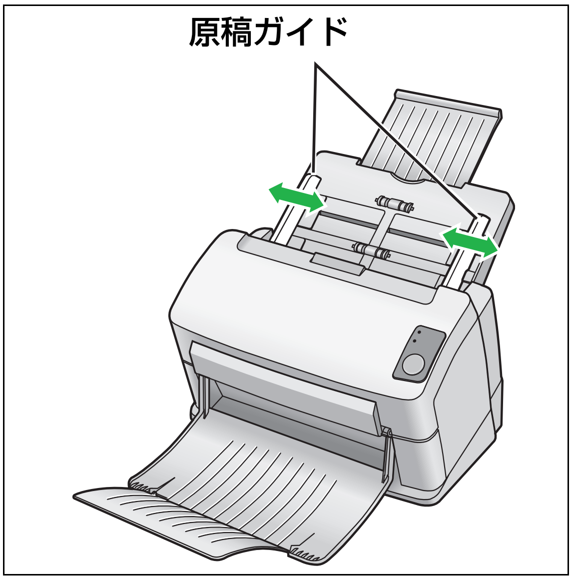




お 願 い

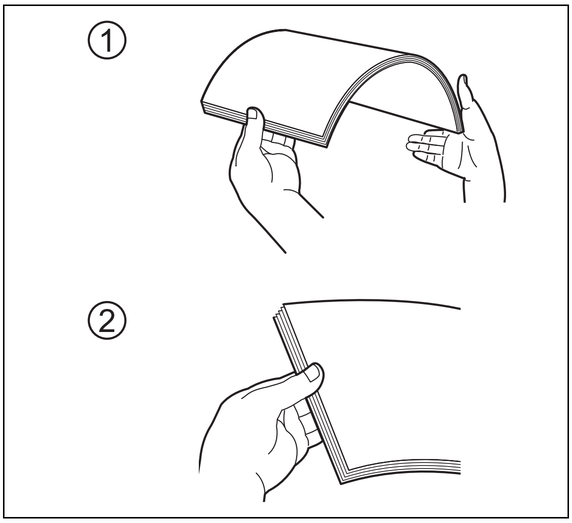
- クリップ、とじ針やステープルの付いた原稿を読み込ませないでください。
機器が破損することがあります。

2 原稿ガイドを、セットする原稿サイズより、やや広めの位置に合わせます。



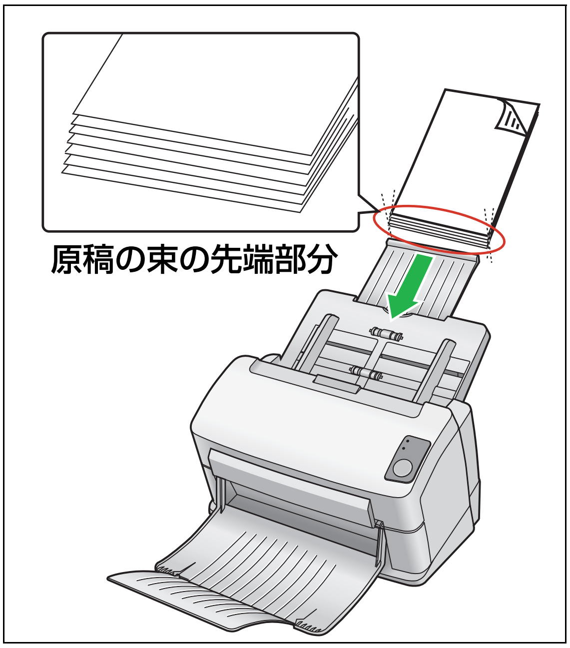
3 原稿をきちんとそろえます。

- 右図のように原稿の束の先端部分が少し斜めになるようにそろえてください。

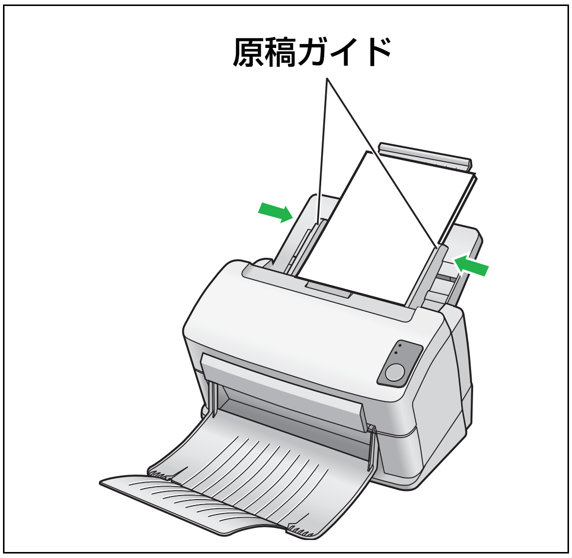


4 読み取る面を下向きにして、給紙トレイに原稿をのせ、矢印方向に止まるまで挿入します。

- 原稿は、右図のようにセットしてください。
- 給紙トレイには、5 mm の高さまで原稿をセットすることができます。最大量を超えると、紙づまりや斜行読み取り（スキュー）の原因となります。



5 原稿ガイドを矢印方向に寄せ、原稿の幅に合わせます。



原稿がつまったとき

先端が折れ曲がっていたり、破れている原稿、薄い紙の原稿などは、読み取り時に紙づまりの原因となります。
原稿がつまった場合は、コンピューターのユーザーユーティリティーの画面に紙づまり（ジャム）の発生を知らせるメッセージが表示されますので、以下の手順に従って、つまった原稿を取り除いてください。

⚠注意

読取面ガラスに手を触れない

高温注意

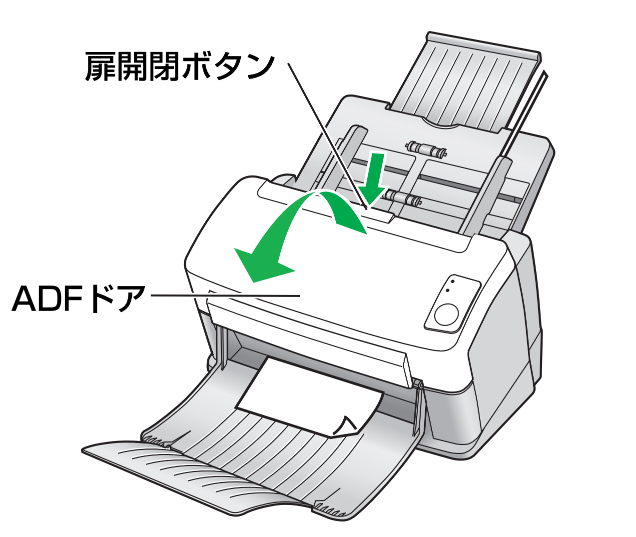
読取面ガラスやその周辺は熱くなっており、やけどの原因になることがあります。

● 読取面ガラスの温度が下がるのを待ってから、つまった原稿を取り除いてください。

■ 給紙トレイ部からのつまった原稿の除去

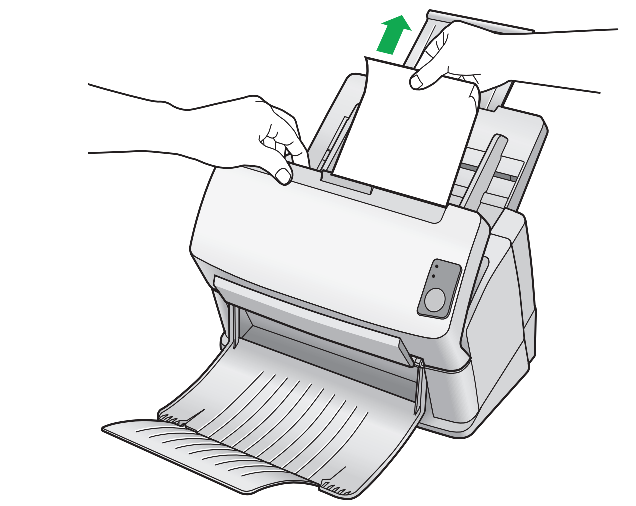
1 給紙トレイ部からすべての原稿を取り除きます。

2 扉開閉ボタンを押して、ADF ドアを開きます。

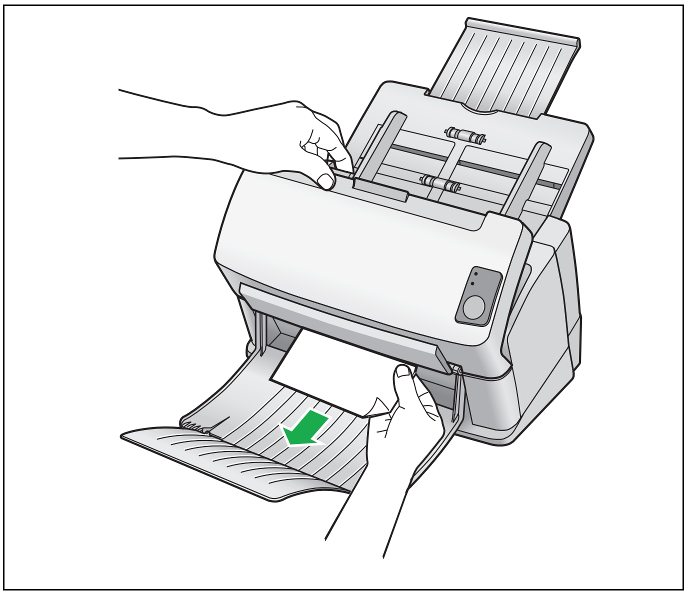


3 つまっている原稿を取り除きます。

- 原稿が給紙トレイ側でつまっている場合は、原稿を右図のように引いて取り出します。

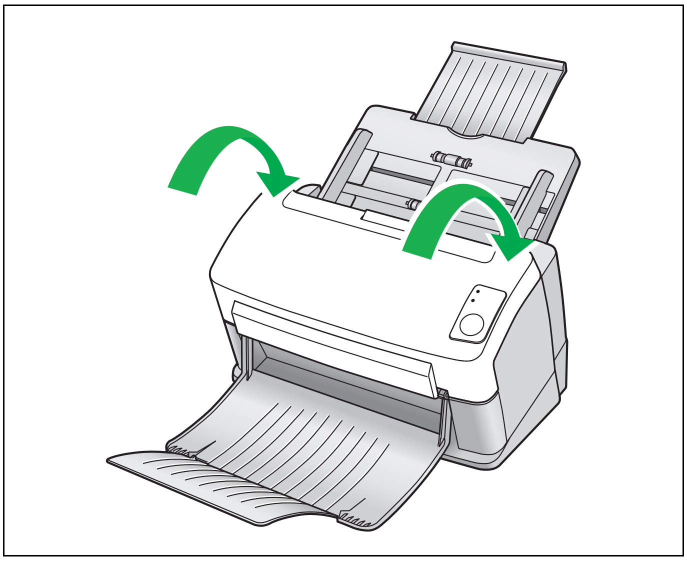


- 原稿が排紙トレイ側でつまっている場合は、原稿を右図のように引いて取り出します。



4 ADF ドアを閉めます。

- ドアの両端をカチッと音がするまでていねいに押します。

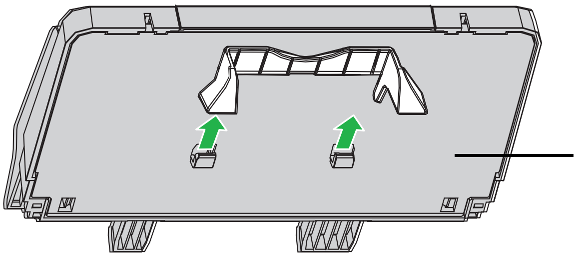


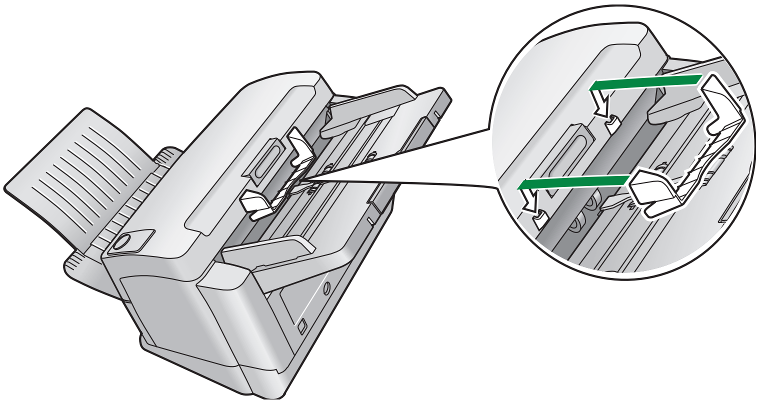
カード専用ガイド

カード専用ガイドを使用すると、原稿ガイドをカードの幅に合わせて調整する必要がなくなります。また、紙原稿とカードを同時に読み取る際に発生しやすいカードの斜行読み取り（スキュー）を防止できます。

■ カード専用ガイドの取り付け

カード専用ガイドは、以下の図のように取り付けてください。





■ カード専用ガイドの使い方

紙原稿は給紙トレイに、カードはカード専用ガイドにセットしてください。

- カード専用ガイドにセットしたカードは、紙原稿の読み取り後に読み取られます。
- カード専用ガイドは、以下のカードに対応しています。

ISO 形式のカード：

サイズ　：　85.6 × 54.0 mm
厚さ　　：　0.76 mm

エンボス加工のカードも読み取ることができます。

- カードは、横置きにセットしてください。
- カード専用ガイドを使用するときは、原稿ガイドを A5 サイズより狭くなるように調整することはできません。
- カード専用ガイドにセットできるカードは、1 枚です。
- カード専用ガイドを使用する際は、重ねた紙原稿の高さが 2 mm を超えない（目安は 80 g/m^2 の新紙で約 20 枚です）ようにしてください。

お手入れについて

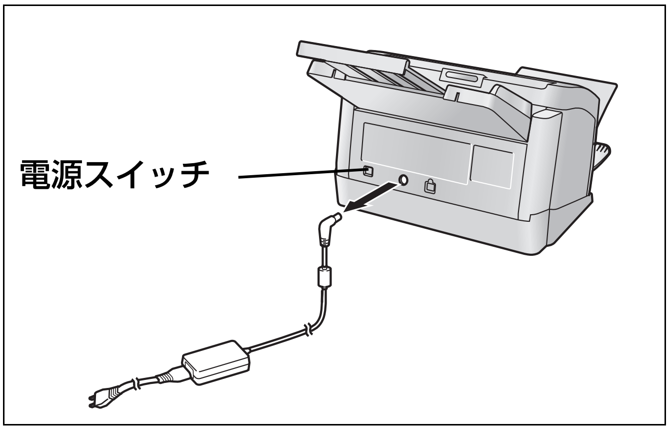
■ 外側の清掃

1 か月に一度、以下の手順で行ってください。

1 電源を切ります。

(1)電源スイッチを押します。

(2)スキャナーから AC アダプターを取りはずします。



2 やわらかい布で本機の外側をふきます。

- 原稿の給紙部と排紙部は特に汚れやほこりがたまりやすいので、別売のローラークリーニングペーパーでていねいにふいてください。

■ 内側の清掃

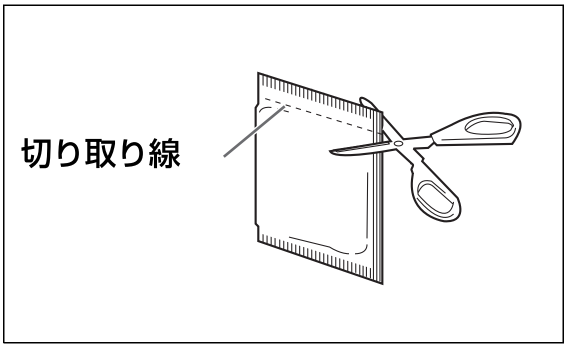
- 少なくとも週に一度、または 2000 枚読み取り後のいずれか早い時期に清掃してください。
- 紙づまりや重送が頻繁に発生する場合は、ローラーを清掃してください（☞ 31 ～ 33 ページ）。
- 読み取った画像に黒または白の線が出る場合は、読取面ガラスや基準エリアを清掃してください（☞ 34 ～ 35 ページ）。
- 読み取る原稿が汚れている場合は、読み取り部も同様に汚れます。安定した読み取りを行うために、こまめに清掃してください。

■ 別売のローラークリーニングペーパーの取り扱い（KV-SS03NA）

- ローラークリーニングペーパーは、下図のように切り取り線をはさみなどで切って、袋から取り出してください。

お知らせ

- 袋を開封したまま長時間放置すると、ペーパーに含まれているアルコール分が蒸発し、クリーニング効果がなくなるので、開封後はすぐに使用してください。
- ご使用になるときは、ローラークリーニングペーパーに付属している取扱説明書の「安全上のご注意」をよくお読みください。



ローラークリーニングペーパーは別売品です。本機をお買い上げの販売店でお求めください。

⚠注意

読取面ガラスに手を触れない

高温注意

読取面ガラスやその周辺は熱くなっており、やけどの原因になることがあります。

● 読取面ガラスの温度が下がるのを待ってから、清掃してください。

■ ローラーの清掃

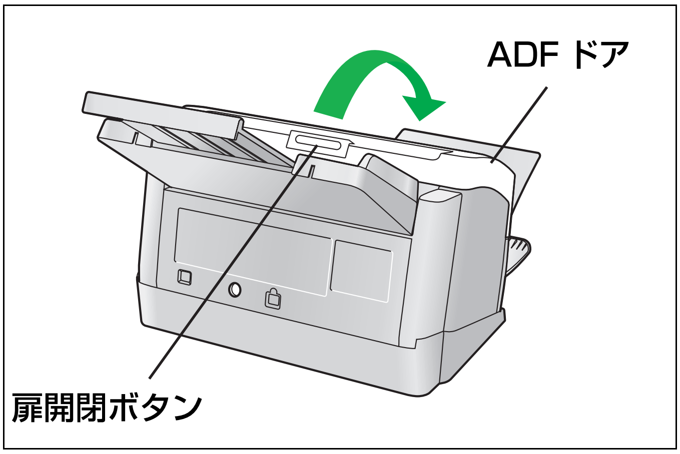
以下の手順に従って、ローラーを清掃してください。

1 スキャナーの電源を切ります。

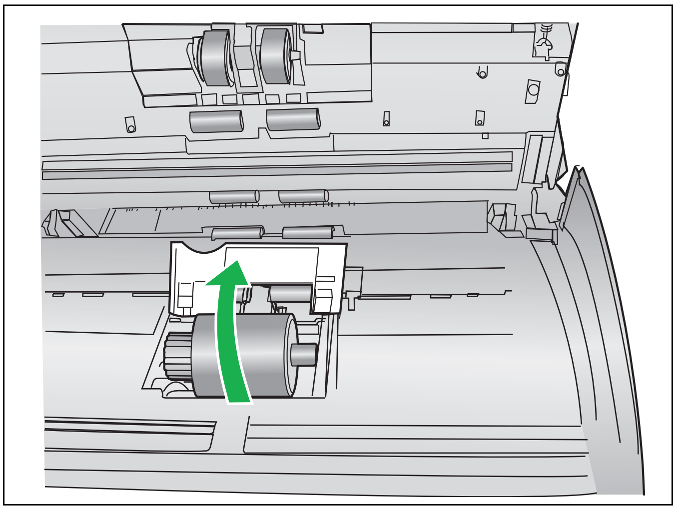
(1)電源スイッチを押します。

(2)スキャナーから AC アダプターを取りはずします。

2 扉開閉ボタンを押して、ADF ドアを開けます。

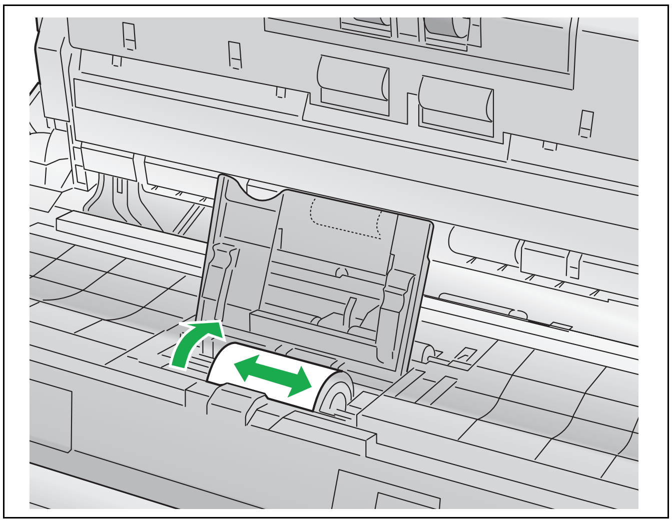


3 右図の矢印の方向に給紙ローラーカバー（緑）を開けます。



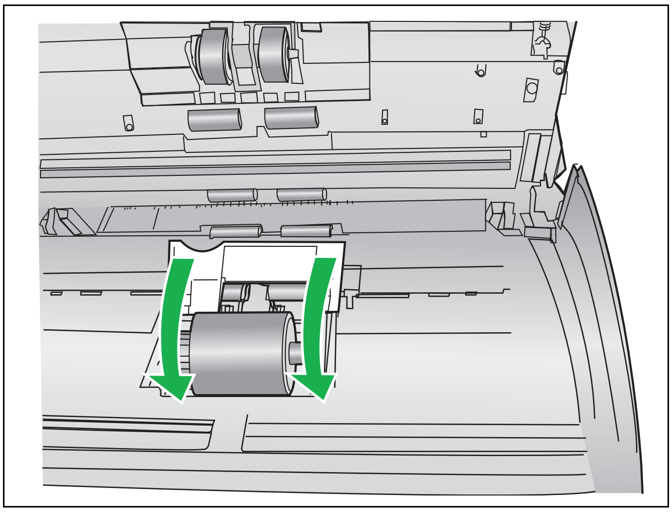
4 別売のローラークリーニングペーパー（KV-SS03NA）で、給紙ローラーの表面の汚れをふき取ります。

- ローラーが回転しないようにローラーを押さえて、矢印方向に全周ふき取ってください。



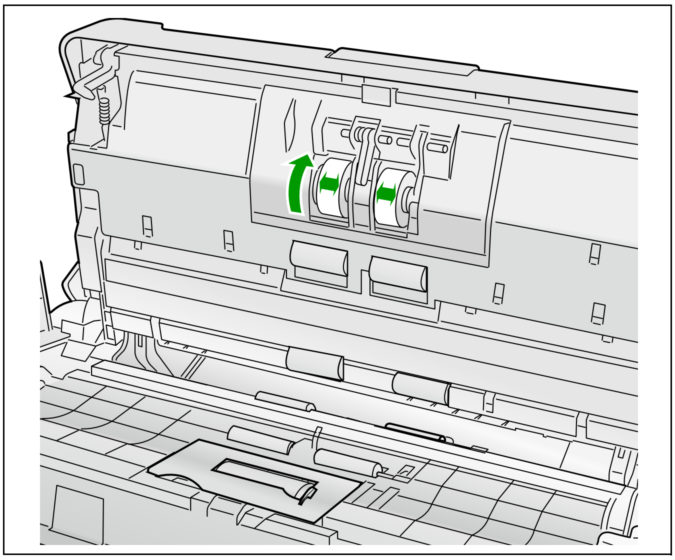
5 給紙ローラーカバー（緑）をしっかりと閉めます。

- カバーの両端がロックされたことを確認してください。



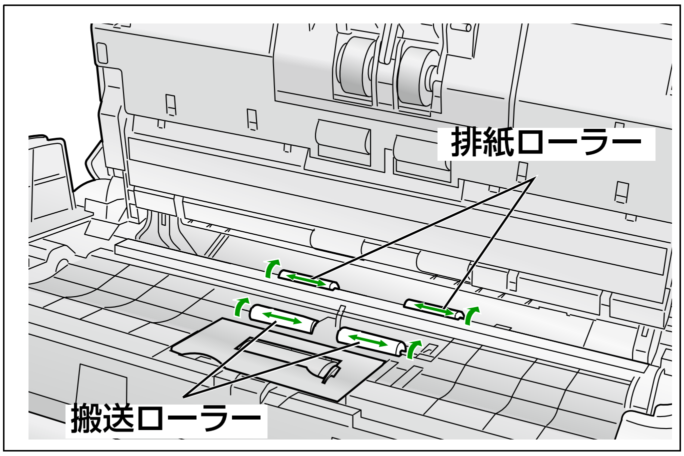
6 ローラークリーニングペーパーで、リタードローラーの表面の汚れをふき取ります。

- 矢印方向に全周ふき取ってください。



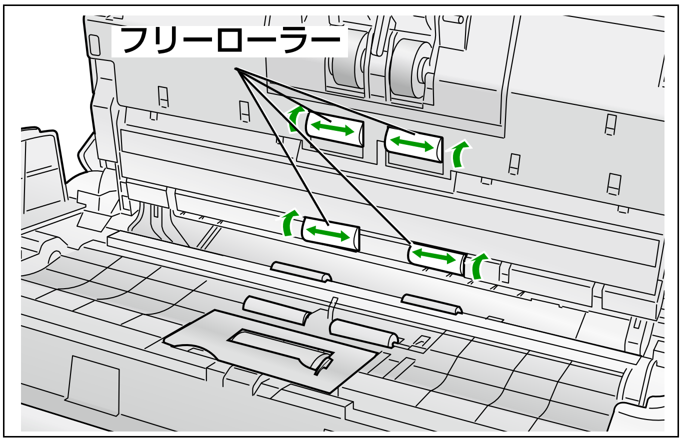
7 ローラークリーニングペーパーで搬送ローラーと排紙ローラーの表面の汚れをふき取ります。

- 矢印方向に全周ふき取ってください。



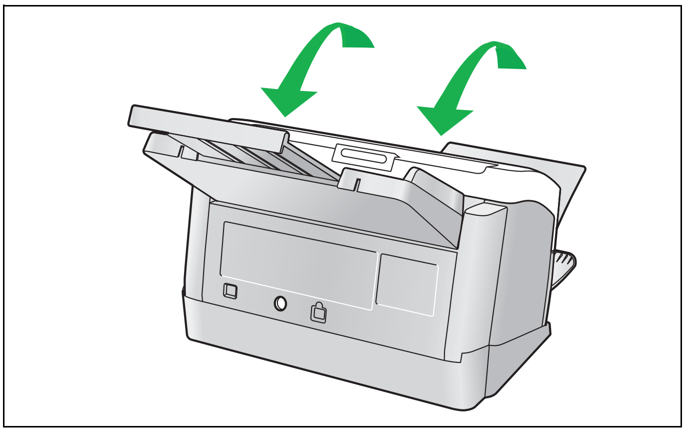
8 ローラークリーニングペーパーでフリーローラーの表面の汚れをふき取ります。

- 矢印方向に全周ふき取ってください。



9 ADF ドアを閉めます。

- ドアの両端をカチッと音がするまでていねいに押します。



10 ユーザーユーティリティーでローラー清掃のカウンターをゼロ（0）にします。

- ユーザーユーティリティーを起動し、画面上の［ローラー清掃後］の［カウンタークリアー］ボタンを押して［ローラー清掃後］カウンターをゼロ（0）にしてください。
- 詳細は、ユーザーユーティリティーリファレンスマニュアルをご参照ください。

⚠注意

読取面ガラスに手を触れない

高温注意

読取面ガラスやその周辺は熱くなっており、やけどの原因になることがあります。

- 読取面ガラスの温度が下がるのを待ってから、清掃してください。

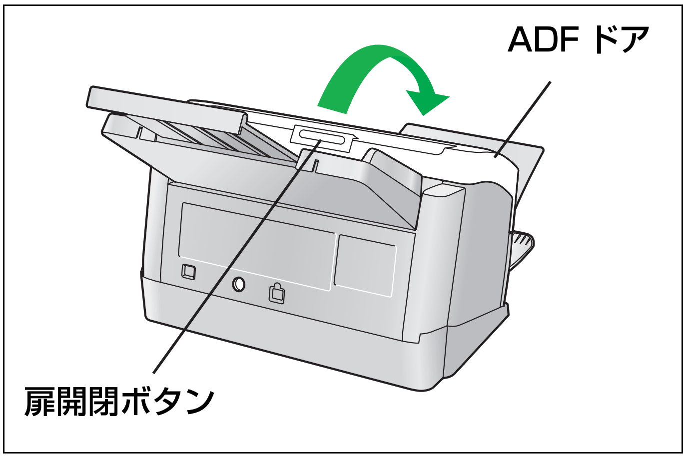
■ 読取面ガラスと基準エリアの清掃

1 スキャナーの電源を切ります。

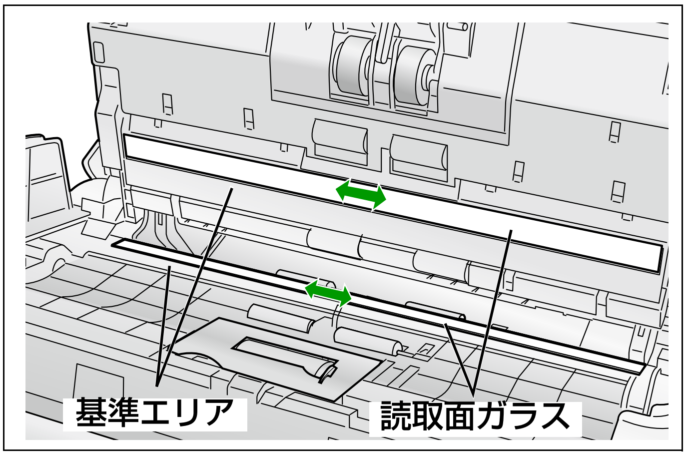
(1)電源スイッチを押します。

(2)スキャナーから AC アダプターを取りはずします。

2 扉開閉ボタンを押し、ADF ドアを開けます。

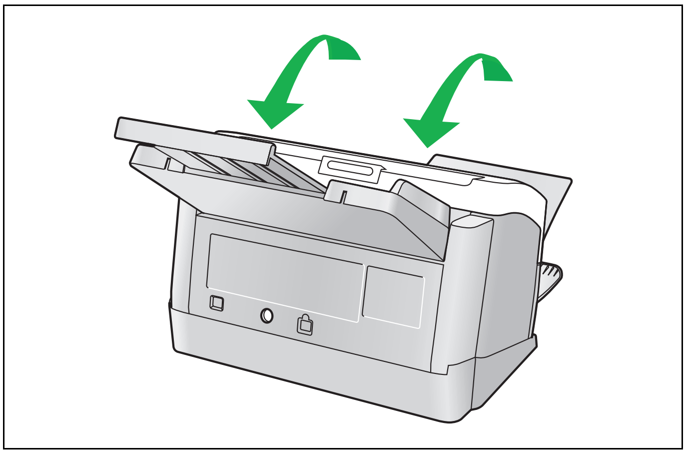


3 別売のローラークリーニングペーパー（KV-SS03NA）で読取面ガラスと基準エリアの汚れをふき取ります。



4 ADF ドアを閉めます。

- ドアの両端をカチッと音がするまでていねいに押します。



消耗品の交換

⚠注意

読取面ガラスに手を触れない

高温注意

読取面ガラスやその周辺は熱くなっており、やけどの原因になることがあります。

● 読取面ガラスの温度が下がるのを待ってから、消耗品を交換してください。

紙づまりや重送が頻繁に発生し、ローラーを清掃（☞ 31 ページ）しても直らない場合は、別売の「ローラー交換キット（KV-SS035N）」をお求めのうえ、給紙ローラー、およびリタードローラーを同時に交換してください。
定期交換の目安は、以下のとおりです。

- リタードローラー　：100000 枚
- 給紙ローラー　　　：100000 枚

読取枚数は、ユーザーユーティリティーで確認できます。

お知らせ

交換周期は A4 サイズの普通紙（64 g/m^2 または 80 g/m^2）を使用した場合の目安です。
原稿、使用頻度、清掃の回数によっては交換時期が多少異なります。

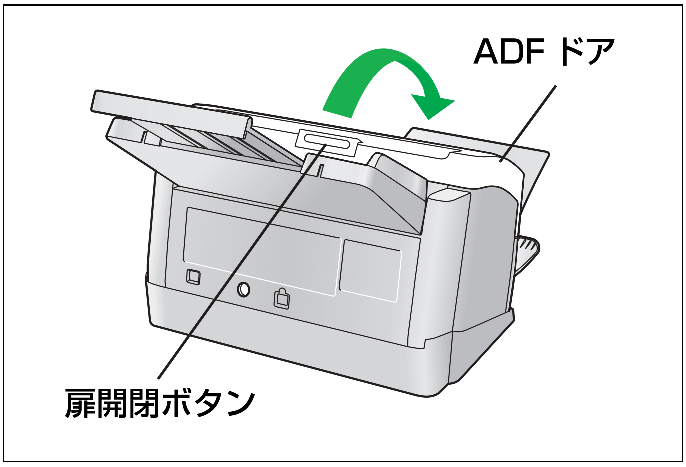
■ リタードローラーの交換

1 スキャナーの電源を切ります。

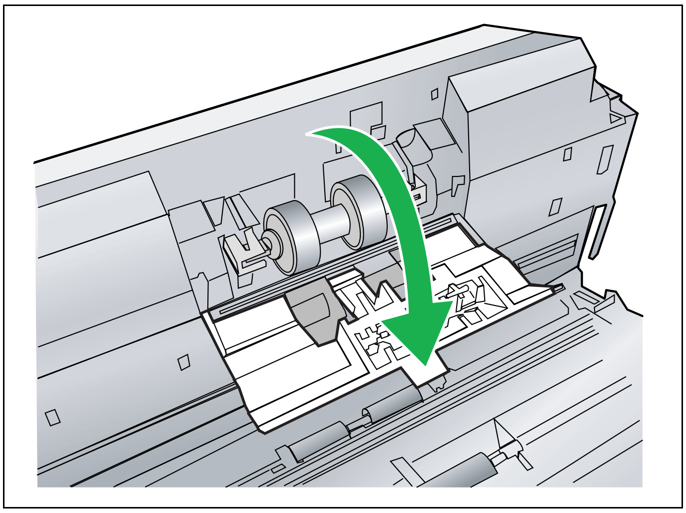
(1)電源スイッチを押します。

(2)スキャナーから AC アダプターを取りはずします。

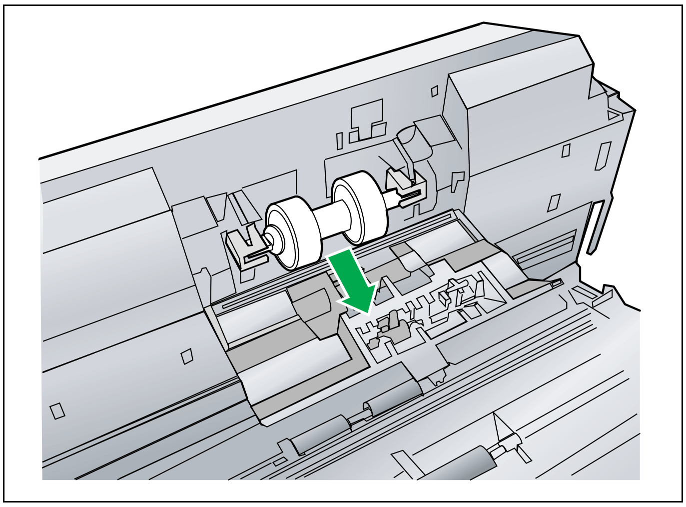
2 扉開閉ボタンを押して、ADF ドアを開けます。



3 リタードローラーカバー（緑）を開けます。

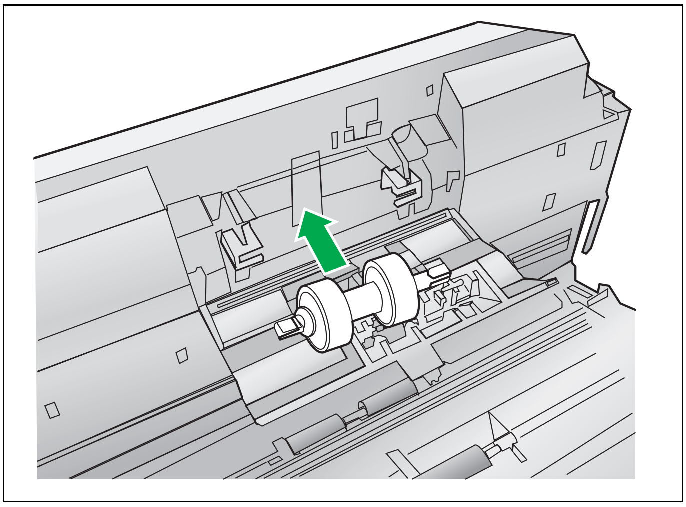


4 リタードローラーを右図の矢印の方向に取りはずします。



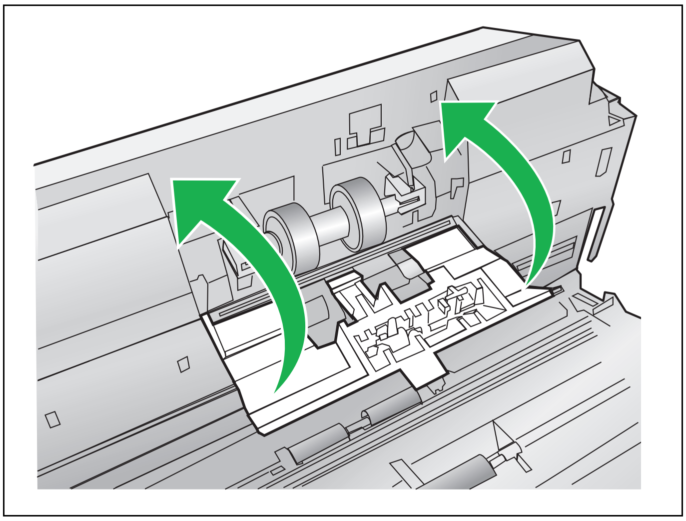
5 別売のローラー交換キット（KV-SS035N）から新しいリタードローラーを取り出します。

6 リタードローラーの長い方のシャフト（軸）を右側のホルダーの溝に合わせて取り付けます。



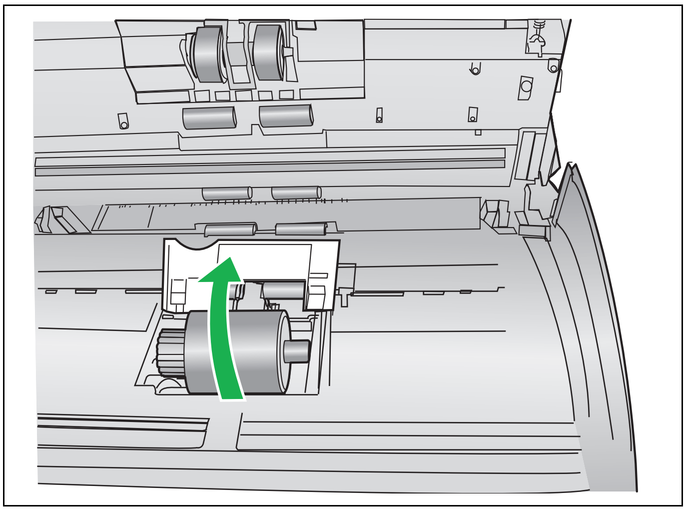
7 リタードローラーカバー（緑）をしっかりと閉めます。

- カバーの両端がロックされたことを確認してください。

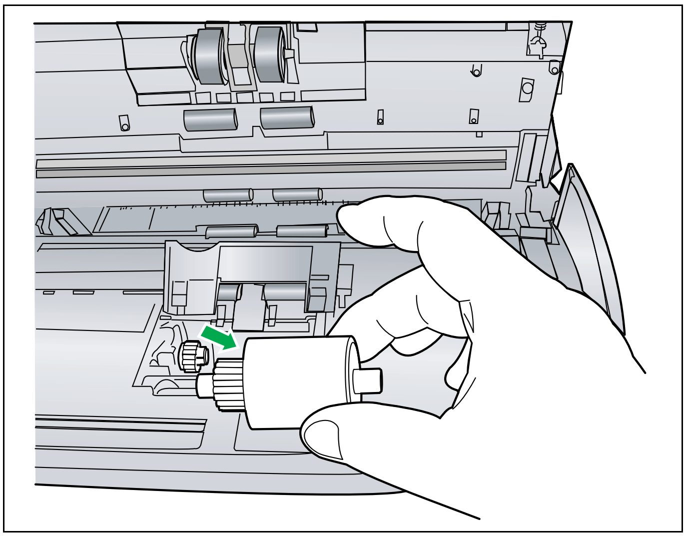


■ 給紙ローラーの交換

8 右図の矢印の方向に給紙ローラーカバー（緑）を開けます。

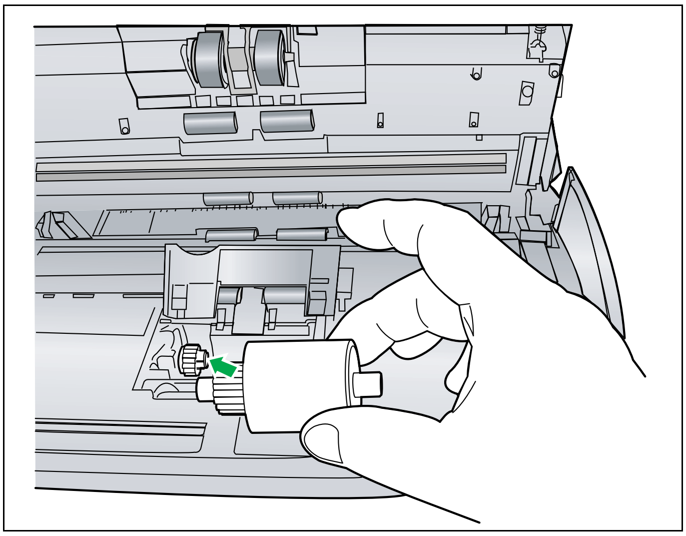


9 給紙ローラーを取りはずします。



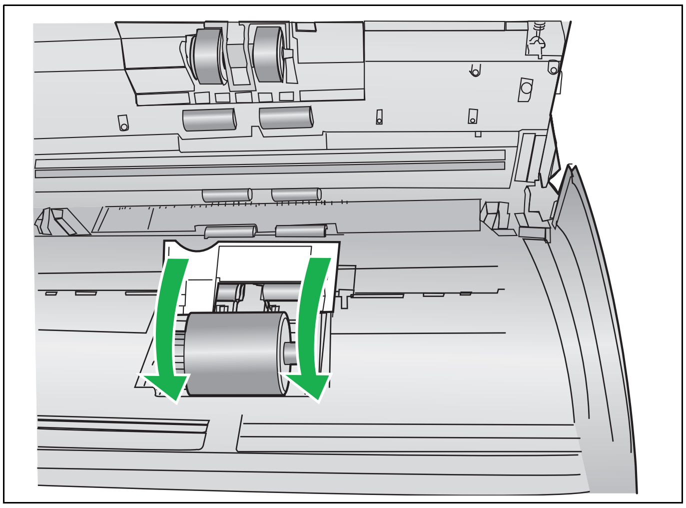
10 別売のローラー交換キット（KV-SS035N）から新しい給紙ローラーを取り出します。

11 新しい給紙ローラーのギアを左側にして取り付けます。



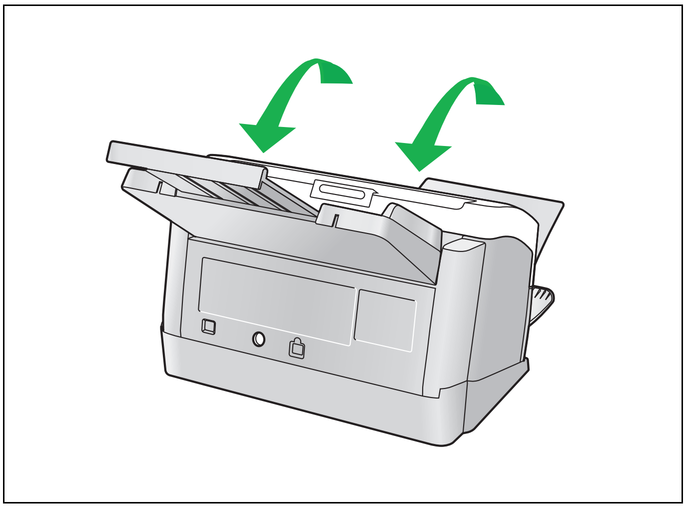
12 給紙ローラーカバー（緑）をしっかりと閉めます。

- カバーの両端がロックされたことを確認してください。
- 給紙ローラーを取り付けた後、給紙ローラーが給紙方向に回ることを確認してください。



13 ADF ドアを閉めます。

- ドアの両端をカチッと音がするまでていねいに押します。



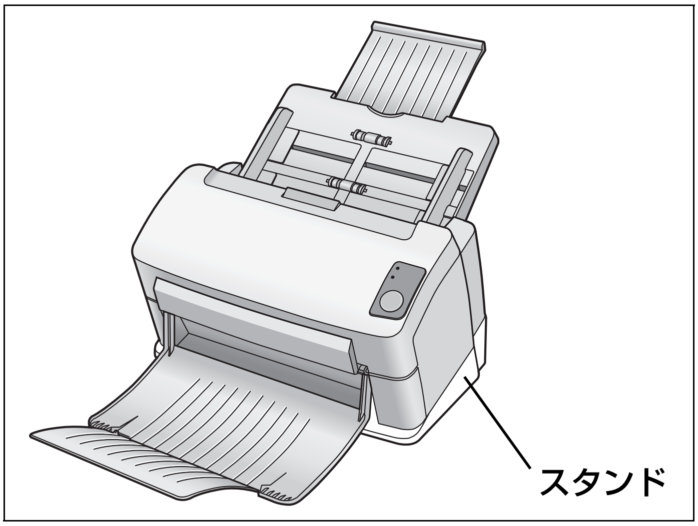
14 ユーザーユーティリティーでローラー交換のカウンターをゼロ（0）にします。

- 本機の電源を入れます。
- ユーザーユーティリティーを起動し、画面上の［ローラー交換後］の［カウンタークリアー］ボタンを押して［ローラー交換後］カウンターをゼロ（0）にしてください。
- 詳細は、ユーザーユーティリティーリファレンスマニュアルをご参照ください。

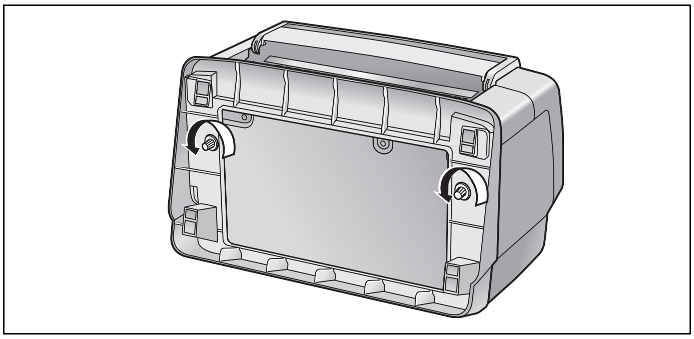
スタンドを取りはずす

スキャナーは、スタンドを取りはずして使用することができます。
取りはずすときは、以下の手順に従って行ってください。

■ スタンドの取りはずし

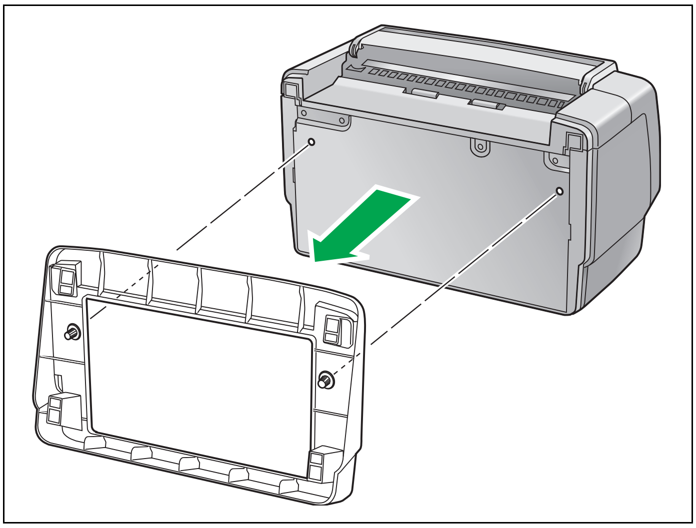


1 スキャナーの本体を平らな面に右図のように置き、反時計回りに2つのねじをゆるめます。



2 スタンドをスキャナーから取りはずします。

再度スタンドを取り付けるときは、スタンドを取り付けた後に、2つのねじをしっかりと締め付けてください。



再包装のしかた

輸送用包装箱、緩衝材などの包装資材は、再包装時に必要になりますので、すべて大切に保管してください。本機を移設する場合は、以下の手順に従って再包装してください。

お 願 い

- 再包装する際は、必ず本機専用の包装箱・包装資材をご使用ください。
- 再包装が適切に行われていないと本機が故障し、修理に費用がかかりますので十分注意してください。
- 包装時および運搬時は、本機を倒さないでください。

再包装に必要なもの

- 本機専用の包装箱および包装資材。

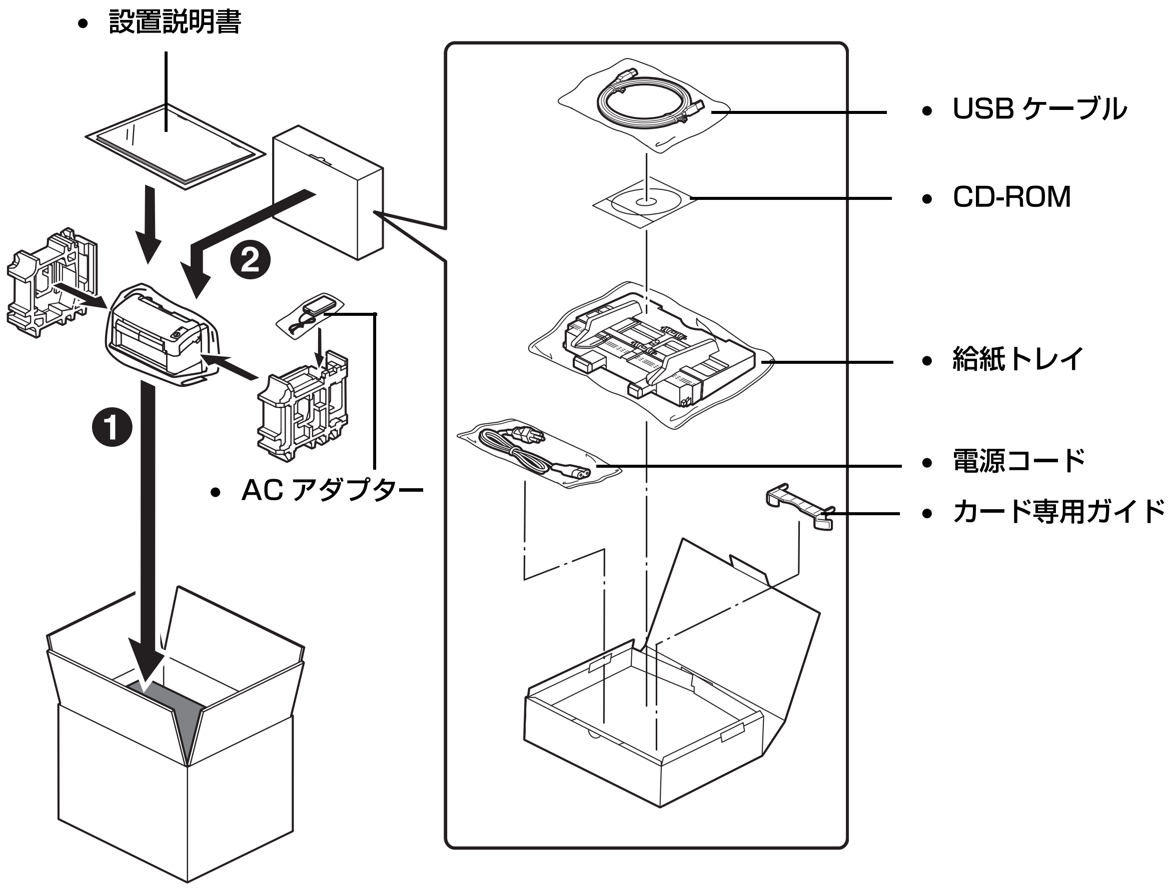
1 電源スイッチを押して電源を切り、コンセントから電源プラグを抜き、スキャナーからAC アダプターと USB ケーブルを取りはずします。

2 給紙トレイを取りはずします（☞ 10 ページ）。

3 スタンドを取りはずしてスキャナーを使用していた場合、スタンドを取り付けます（☞ 41 ページ）。

4 AC アダプター以外の付属品とカード専用ガイドをアクセサリーボックスに入れます。

5 本機を AC アダプター、アクセサリーボックスおよび設置説明書と一緒に包装します。



困ったとき !?（簡単なトラブル点検）

使用中に異常が発生した場合には、以下の表に従ってまずご確認ください。また、ユーザーユーティリティーも使用してご確認ください。それでも直らないときは、必ず電源を切り、AC アダプターをスキャナーから取りはずしてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

症状	原因	処置
AC アダプターをスキャナーに接続しているのに、LED（緑）のランプが点灯しない	コンセントの問題です	コンセントを確認して、ブレーカーの電源を入れてください
	電源スイッチが入っていません	電源スイッチを押して、電源を入れてください（☞ 12 ページ）
	電源プラグがコンセントから抜けています	電源プラグを確実に差し込んでください（☞ 12 ページ）
	AC アダプターが故障しています	AC アダプターをコンセントから抜き、お買い上げの販売店にご連絡ください
スキャナーがコンピューターに認識されない	本機とコンピューターが正しく接続されていません	U S B ケーブルを正しく接続してください
	スキャナーがコンピューターに正しく登録されていません	スキャナーを一度コンピューターからアンインストールした後にスキャナーの登録を再度行ってください（☞ 14 ページ）
	コンピューターの USB インターフェースが正しくインストールされていない	デバイスマネージャーのプロパティ画面で確認し、USB インターフェースを正しくインストールしてください
	スキャナーが USB ハブを経由して接続されています	USB ハブを経由して接続しないでください
	High Seed ロゴ認定品以外のケーブルが使用されています	High Speed ロゴ認定品のケーブルを使用してください
USB 接続時に読み取り速度が遅くなる	スキャナーが USB 1.1 でコンピューターに接続されています	スキャナーを USB 2.0 でコンピューターに接続してください
給紙トレイに原稿をのせても読み取りが開始されない	原稿が正しくセットされていません	原稿を正しくセットしてください（☞ 24 ～ 26 ページ）
	原稿がカールしているため、センサーが原稿を検知していません	原稿のカールを直し、再度セットしてください（☞ 22 ページ）
読み取った画像が斜めになっている	原稿ガイドが原稿の両端に当っていない、または原稿が給紙トレイ上で斜めにセットされています	原稿ガイドを原稿に正しくそろえてセットしてください（☞ 24 ～ 26 ページ）
	原稿がカールしたり、端が折れるなどして、左右の厚みが異なっています	原稿のカールまたは折り目を直し、左右の厚みを均等にしてセットしてください（☞ 22 ページ）
	原稿サイズが小さいと、給紙トレイ上で原稿の後端が持ち上がることがあります。紙づまりを起こしたり斜行読み取り（スキュー）の原因となります	原稿の後端が持ち上がるのを抑えるためにカード専用ガイドを取り付けてください（☞ 29 ページ）

症状	原因	処置
原稿が重送する、斜行読み取り（スキュー）が発生するなどスムーズに搬送されなかったり、読み取りの途中で原稿が止まる	原稿が正しくセットされていません	原稿の先端を斜めにずらしてセットしてください（☞ 24 ～ 26 ページ）
	原稿の高さが制限を越えています	給紙トレイの原稿の高さを５ mm 以下にしてください
	異なるサイズの原稿を一緒に読み取っています	異なるサイズの原稿を一緒に読み取るとき、傾き補正をオンにして原稿ガイドの間の中央に置いてください 傾き補正の詳細は、ＲＴＩＶ リファレンスマニュアルあるいは ＰＩＥ リファレンスマニュアルをご参照ください
	原稿がカールしたり、端が折れています	原稿のカールまたは折り目を直し、原稿をまっすぐにしてください
	規定外の種類または厚みの原稿です	読み取り可能な原稿サイズの用紙にコピーして読み取ってください（☞ 22 ページ）
	原稿の長さが規定（70 mm）より短い	読み取り可能な原稿サイズの用紙にコピーして読み取ってください（☞ 22 ページ）
	ローラーが汚れています	すべてのローラーを清掃してください（☞ 31 ページ）
	ローラーが磨耗しています	給紙ローラー、リタードローラーを交換してください（☞ 36 ～ 40 ページ）
	リタードローラーカバーが開いています	リタードローラーカバーをしっかりと閉めてください
	給紙ローラーカバーが開いています	給紙ローラーカバーをしっかりと閉めてください
エンボス加工のカードを正しく読み取れない	カードの反り、エンボス加工の高さや形状によっては、正しく読み取れないことがあります	カードを挿入する方向を逆にして読み取ってください
読み取り後の画面表示が真っ白である	読取面が裏返しにセットされています	読取面を正しくセットしてください（☞ 25 ページ）
読み取り後の画面表示に縦スジが現れる	読取面ガラスが汚れています	読取面ガラスを清掃してください（☞ 34 ページ）
読み取った画像に濃度ムラがある	読取面ガラスが汚れています	読取面ガラスを清掃してください（☞ 34 ページ）
読み取った画像の色調が著しく原稿と異なる	コンピューターのモニター画面の設定が適切ではありません	コンピューターのモニター画面の設定を調整してください
読み取った画像に黒点やノイズが発生する	読取面ガラスが汚れています	読取面ガラスを清掃してください（☞ 34 ページ）
読み取った画像に縞模様や波模様（モアレ）がある	原稿の印刷パターンと読み取り解像度の関係により発生することがあります	読み取り解像度を変えて読み取ってください

症状	原因	処置
ドライバーまたはソフトウェアをインストールできない	インストールには管理者権限が必要です	管理者権限のあるアカウントでWindows にログオンし、再度インストールしてください
	X64 Edition の Windows ではインストールできません	32 ビットの Windows で再度インストールしてください

仕様

項目		品番	KV-S1025CN	KV-S1020CN
読み取り部	読取面		両面読み取り	片面読み取り
	読み取り方法		CCD（600 ドット／インチ） 背景：黒	
	読み取り幅		218 mm	
	読み取り速度 *1（縦置き、200 ドット／インチ）	2値	片面読み取り時 A4　　25 ページ／分 両面読み取り時 A4　　50 イメージ／分	片面読み取り時 A4　　25 ページ／分
		カラー	片面読み取り時 A4　　25 ページ／分 両面読み取り時 A4　　50 イメージ／分	片面読み取り時 A4　　25 ページ／分
	出力解像度		主走査方向：100 ～ 600 ドット／インチ （1 ドット／インチ　ステップ） 副走査方向：100 ～ 600 ドット／インチ （1 ドット／インチ　ステップ） 主走査方向と副走査方向の解像度は同じです。 光学解像度：600 ドット／インチ	
	イメージ出力		2値、グレースケール、カラー、 マルチストリーム（MultiStream）： 2値 & グレー、2値 & カラー	
	画像処理		画質（5段階）、ダイナミックスレッシュホールド、 像域分離、鏡像、地色追従	
	圧縮		JPEG（カラー、グレースケール）	
	読み取り原稿	サイズ	48 x 70 mm ～ 216 x 2540 mm	
		重量	40 ～ 209 g/m^2 エンボス加工のカードも読み取り可能	
		厚み	0.05 ～ 0.2 mm	
	給紙トレイの容量		50 枚（80 g/m^2・新紙）	
	排紙トレイ の容量		50 枚（80 g/m^2・新紙）	
	製品寿命 *2		500000 枚	
	ローラー交換 *2		リタードローラー　：100000 枚 給紙ローラー　　　：100000 枚	

*1 使用するコンピューターおよびオペレーティングシステム、アプリケーションによっても異なります。

*2 製品寿命および交換周期は A4 サイズの普通紙（64 g/m^2 または 80 g/m^2）を使用した場合の目安です。原稿、使用頻度、清掃の状態によってはこれより短くなることもあります。

項目		品番	KV-S1025CN	KV-S1020CN
本体	外形寸法 （横幅 x 高さ x 奥行）		317 x 196 x 218 mm（排紙トレイを閉じ、スタンドを取り付け、給紙トレイを取り付けていない状態）	
	質量		4.2 kg	4.1 kg
	電源		交流 AC100 － 120 V 50/60 Hz	
	消費電力	読み取り時 （最大）	32 W	24 W
		待機中	22 W	14 W
		省電力 モード中	7 W 以下	
		電源スイッチ（切）時	1 W 以下	
使用環境	温度／湿度		温度：15 ～ 30 ℃、湿度：30 ～ 80 %	
保存環境	温度／湿度		温度：0 ～ 35 ℃、湿度：10 ～ 80 %	
付属品			CD-ROM、設置説明書、AC アダプター、電源コード、 USB ケーブル、給紙トレイ、ローラークリーニングペーパー	
別売品／消耗品			ローラー交換キット（KV-SS035N） ローラークリーニングペーパー（KV-SS03NA） 別売品や消耗品のご購入は、スキャナーをお買い上げの販売店までご連絡ください。	

索引

ページ

A

AC アダプター 9, 12, 42, 47
ADF ドア 9, 27, 31, 34, 36

C

CD-ROM 8, 47

L

LED（赤）. 9, 12
LED（緑）. 9, 12

U

USB ケーブル 9, 12, 47
USB コネクター 9

あ

お手入れについて. 30

か

カード専用ガイド. 9, 29
各部のなまえとはたらき 9
簡単なトラブル点検 43
基準エリア 30, 34
給紙延長トレイ. 9, 10
給紙トレイ 9, 10, 25, 47
給紙ローラー 32, 39, 40
原稿ガイド 9, 25, 26
原稿がつまったとき 27
原稿を読み取る. 24

ページ

さ

再包装 42
消耗品の交換 36
仕様 46
スタート／ストップボタン 9
スタンド. 9, 41
セキュリティースロット 9
設置説明書 47

た

正しくお使いいただくためのお願い 8
電源コード. 9, 12, 47
電源コネクター 9
電源スイッチ 9, 12
扉開閉ボタン 9, 27, 31, 34, 36

は

排紙延長トレイ 9, 11
排紙トレイ. 9, 11
排紙ローラー 33
搬送ローラー 33
付属品 47
フリーローラー 33
別売品／消耗品 47

や

読み取り可能なカード. 22
読み取り可能な原稿. 22
読み取りが困難な原稿. 22
読み取りランプ 9
読取面ガラス 30, 34

ら

リタードローラー 32, 37
ローラークリーニングペーパー. . 30, 33, 47
ローラー交換キット. 47

保証とアフターサービス（よくお読みください）

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…

まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

● **相談先がなくお困りの場合は・・・**
保証書表面に記載されています連絡先へ
お問い合わせください。

■保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。
よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体１年間

ただし、リタードローラー、給紙ローラーは、消耗品ですので保証期間内でも「有料」とさせていただきます。

■補修用性能部品の保有期間

当社は、この高速カラースキャナーの補修用性能部品を、製造打ち切り後7年保有しています。
注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

取扱説明書（CD-ROM）43～45ページの表に従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

● **保証期間中は**
保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。

● **保証期間を過ぎているときは**
修理すれば使用できる製品については、ご希望により修理させていただきます。
下記修理料金の仕組みをご参照のうえご相談ください。

ご連絡いただきたい内容	
品　名	高速カラースキャナー
品　番	KV-S1025CN / KV-S1020CN
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に

● **修理料金の仕組み**
修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。
出張料 は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

パナソニック株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、折り返し電話させていただくときのため、ナンバー・ディスプレイを採用しています。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合せは、ご相談された窓口にご連絡ください。

パナソニック システムネットワークス株式会社

© Panasonic System Networks Co., Ltd. 2006

F1108FS2010